

平成27年度事業報告

少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って地域社会や家庭の形態は大きく変容し、さらに経済情勢の厳しさ等が相まって、孤立死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題、虐待や権利擁護の問題など、地域における生活課題は深刻化し、また広がってきている。

このような中、平成27年9月に関東・東北豪雨があり常総市を中心に甚大な被害が発生した。大規模な水害であったため未だに完全な復旧等には至っていないが、4万人を超えるボランティアの活動が復旧・復興に大きな役割を果たし、改めて、お互い支え合い・助け合うことの重要性が認識された。

本会としては、第4次地域福祉活動推進プラン等に基づき、行政、市町村社会福祉協議会（以下「社協」という）をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら、各種事業を展開し、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」のため、社会的使命を果たしていく所存であり、今年度は次のような各種事業を展開した。

先ず、人と人との「絆」の構築のための事業として、住民の支え合い活動であるサロン活動を推進等するはんどちゃんネットワーク運動やボランティア、市民活動への助成等による支援などに取り組んだ。

また、ねんりんスポーツ大会開催等による高齢者の健康・生きがいつくりなどを推進するとともに、施設利用者等からの苦情解決相談やサービス評価による福祉サービスの向上を図った。

生活困窮者等対策としては、従来からの生活福祉資金貸付や福祉サービス利用の援助等を行う日常生活自立支援事業等を実施するとともに、今年度から開始された生活困窮者自立支援制度を推進するとともに、市町村社協や行政等、関係者による連絡会議の開催や、研修会等を行い制度の円滑な実施を推進した。

人材確保としては、福祉人材センターに加え、今年度新たに子育て人材支援センターを設置し、福祉・介護・保育分野の人材確保・育成に努めた。

その他、今年度から地域包括ケアシステムを円滑に構築するための人材の養成を行う事業や、福島県からの委託を受け原発事故の影響により福島県から本県に避難している方々に対する相談等を開始した。

さらに、平成27年9月に発生した常総市等における大規模水害では、ボランティアセンターの運営支援を行うなど、地元の常総市社協等とともに被災地の復旧・復興や住民の生活再建支援等を行った。

1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）

（1）住民参加によるまちづくりの支援

① 市町村社協への支援

市町村社協を支援するために、人事・労務管理担当、経理担当職員、新任・初級職員などの研修会を開催し、市町村社協役職員の専門性の向上に努めた。

② はんどちゃんネットワーク運動の推進

住民が支え合い、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めるために、「福祉コミュニティづくり推進のつどい」や「ふれあい・いきいきサロンづくり方講座」を開催した他、広報媒体を活用した運動の広報・啓発を行った。

③ 「絆づくり」市町村社協チャレンジ応援モデル事業の実施

地域で課題を持ち孤立しがちな住民の支援を強化することによって、助け合い・支え合う福祉社会の構築を図るため、事業に取り組む3市社協を支援した。

④ 福祉教育・学習の推進

地域社会、学校及び家庭が連携して子どものときから福祉の心を育む「福祉教育協力学区指定事業」を4市町社協で実施するとともに、教職員や市町村社協職員、関係団体、教育・行政関係者等87人の参加により、「福祉教育推進セミナー」を開催し、地域での福祉教育を推進した。

（2）ボランティア・市民活動への支援

① ボランティア・市民活動への参加促進

住みやすい地域づくりに向けたボランティア・市民活動の振興を図るため、「安心した地域生活を送るために“ワタシ”ができること」をテーマにした「ボランティアフェスティバル」（延べ参加者186人）を開催し、地域福祉活動のさらなる充実に努めた。

② 災害対応（災害ボランティアセンターへの支援）

9月10日に発生した「平成27年関東・東北豪雨災害」で大きな被害を受けて災害ボランティアセンターを設置した常総市社協に対し、「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づき、本会職員（延べ243人）、県内市町村社協職員（延べ2,400人）、関東甲信越静ブロック都県・指定都市社協職員（延べ721人）の他、NPOなど関係機関が協力して支援活動を行った。

③ 災害時に対応した支援体制の整備

災害発生後の福祉救援・ボランティア活動が迅速かつ円滑に実施できるよう、2市社協と共催して災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施するとともに、防災ボランティアリーダー養成研修会を開催し、災害時の支援体制の整備を推進した。

④ 県内避難者への支援

原発事故等により福島県から県内に避難している方を支援するため、7月から復興支援員3人を配置し、避難者宅269世帯を訪問するなどして、情報提供や相談支援を行った。

⑤ 海外への支援

つくば市で開催された万博がきっかけとなって設置された海外福祉援助基金の趣旨を活かし、「つくば万博30周年記念事業」として基金全額を払い出し、スリランカ国に小学校舎を建設した。

(3) はつらつと社会参加できる環境づくり

① 全国健康福祉祭選手等派遣事業

明るく活力ある長寿社会を築くため、高齢者を中心とするスポーツ・文化・芸術の総合的な祭典である「第28回全国健康福祉祭やまぐち大会」へ選手団(監督・選手・役員等145人)を派遣するとともに、美術展に作品を出展(11点)し、スポーツ・文化・芸術活動を通じた高齢者の社会参加と健康・生きがいづくりを高揚・増進した。

② 元気シニア地域貢献事業

高齢者の生きがい・健康づくりの推進と地域の活性化を図るため、様々な特技を持った高齢者を茨城シニアマスター(138団体・個人)に登録し、地域活動に活用(304件)することで高齢者のボランティア活動等への参加を支援した。

③ 茨城県健康福祉祭(県版ねんりんピック)開催事業

「第29回全国健康福祉祭ながさき大会(ねんりんピック長崎2016)」の予選会を兼ねた「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催(参加者約1,300人)し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進した。

また、高齢者の芸術・創作活動を促進するため、絵画、写真等の入選作品を展示する「わくわく美術展」(申込692点、展示714点)と、児童によるお年寄り子ども達と子ども達が交流している姿などを描いた絵の優秀作品を展示・顕彰する「ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール」(応募3,874点、展示44点)を同時に開催(入場者2,919人)し、高齢者の生きがいの高揚・増進と世代間の交流を深めた。

④ わくわく元気アップ講座開催事業

健康・生きがい・仲間づくりをテーマに、総合講座(9回)と選択講座(絵画・園芸)(各11回)を組み合わせた「わくわく元気アップ講座」を開催(50人受講)し、シニア世代の社会参加や仲間づくりを促進した。

2 安心して利用できる福祉（福祉サービス利用者への支援）

（1）日常生活自立支援事業の充実

市町村社協と連携して、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力の不十分な方（利用者 887 人）に対する福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援を行った。

（2）苦情解決事業の推進

福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決し、併せて日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会において苦情・相談（83 件）に関する助言・調整と、日常生活自立支援事業の契約内容の審議を行うとともに、訪問（11 基幹的社協）と書面（44 基幹的社協）による事業実施状況調査を行った。

また、事業所における苦情解決体制の整備状況に関する実態調査のため、巡回指導（10 事業所）を実施し体制の整備促進に努めた。

（3）第三者評価事業及び外部評価事業の推進

保育所に対する福祉サービス第三者評価事業を実施するとともに、指定認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）及び、指定小規模多機能型居宅介護事業所の外部評価を実施した。

- ・ 第三者評価事業受審施設数：3 施設（保育所）
- ・ 外部評価受審施設数：96 事業所
（指定認知症対応型共同生活介護事業所 94、指定小規模多機能型居宅介護事業所 2）

（4）効果的な情報発信と提供

広報誌「いばらきの社会福祉」やホームページ、Facebook ページなどを活用し、迅速に福祉情報を提供することで、県民への福祉の理解と啓発に努めた。

（5）低所得世帯等の自立支援

低所得者・障害者・高齢者世帯等に対し、113 件の生活福祉資金の貸付けを行い、経済的自立と生活意欲の助長を図り、安定した生活を送れるよう支援するとともに、市町村社協や民生委員を通じて貸付制度の周知を図った。

また、生活困窮者自立支援法との連携を図るために、自立相談支援機関担当者と生活福祉資金貸付事業担当者を集めた連携会議を開催するとともに、貸付相談において共通理解と円滑な対応が図れるよう「生活福祉資金ハンドブック 2015」を作成し、関係機関へ配布した。

なお、貸付金の償還に当たっては、従来の償還相談会に代えて債務者宅への個別訪問（618 件）に切り替え、債務者の生活状況の把握や個別の実情に応じた対応に努めることで、適切な債権回収と債務者の生活の安定を図った。

3 質の高い福祉と協働する福祉（社会福祉事業の充実・活性化への支援）

（1）福祉人材の確保と就労の促進

① 福祉人材無料職業紹介事業の実施

社会福祉事業所への就職希望者に対し、社会福祉法人等からの求人情報を提供するとともに、就業の相談や就職支援に努めた（事業所への紹介 196 件、就職採用 118 件）。

また、「福祉の就職総合フェア 2015～就職相談会～」を水戸市と栃木県小山市で開催し、福祉人材の確保と就職活動を支援した（求人事業所ブース 83 ヶ所、求職者の参加 111 人）。

② 子育てサービスへの人材の確保及び育成

「茨城県子育て人材支援センター」を設置し、多様化する幼児教育・保育ニーズへの対応や待機児童解消に向け、保育士、幼稚園教諭及び子育て支援員などの必要な人材の確保を一体的に支援した。

また、延 17 日間の日程で「子育て支援員研修事業」を実施し、936 人（基本研修 347 人、専門研修 589 人）が修了し、地域における子育て支援の人材育成に努めた。

③ 介護支援専門員実務研修受講試験・実務研修及び更新・再研修の実施

介護保険制度における介護サービス機能の中核的役割を果たす介護支援専門員の養成・確保を図るため、介護支援専門員実務研修受講試験（受験者 2,784 人）の合格者等を対象とした介護支援専門員実務研修を実施した（4 コース、延べ 25 日間。受講修了 358 人）。

また、介護支援専門員として登録後実務に従事した経験のない方や、実務経験はあるが更新手続きを行わなかった方等を対象に、更新・再研修を実施した（3 コース、延 19 日間。受講修了 223 人）。

（2）福祉・介護人材確保及び定着のための支援

福祉・介護人材の確保を図るため、「福祉・介護就職相談会」を 8 市村社協（結城市、常陸太田市、笠間市、牛久市、守谷市、坂東市、鉾田市、東海村）で延べ 79 回（相談件数 78 件）、5 か所のハローワーク（日立・土浦わかものハローワーク・筑西・常陸鹿嶋・龍ヶ崎）において延べ 118 回（相談件数 116 件）実施し、求職者・求人事業所の個別の相談支援を行った。

また、若年層を対象に福祉の仕事の楽しさや魅力を伝えることを目的に、小・中学校、高等学校へ「福祉キャラバン隊」を派遣した。キャラバン隊は、県内 48 か所の学校を訪問し、福祉施設職員や介護福祉士養成校の先生方にもご協力いただき、福祉の仕事の楽しさ等について子どもたちに伝えることができた。

福祉・介護人材の定着を図るため、職員の資質向上にも取り組んでおり、「介護福祉士受験対策講座」や「キャリアパス導入促進セミナー」等を実施した。このうち、「介護福祉士受験対策講座」には、現役介護職員延べ 165 人が参加し、筆記対策と実技対策を行った。

(3) 福祉人材の養成と質の向上

社会福祉事業従事者の専門性の確保と資質の向上を図るため、社会福祉施設及び市町村社協の役職員を対象として、社会福祉事業従事者に必要な知識・技術及び倫理の習得等をめざし研修を実施した（一般研修（階層別研修を含む）6コース、専門研修11コース、特別研修3コース、公開講座1コースの計21コース・30研修を実施。2,845人が受講）。

(4) 社会福祉施設地域貢献活動支援事業

市町村社協に助成金を交付し、管内の福祉施設による地域貢献活動の連携強化を図った。

平成27年度は、小美玉市、下妻市、東海村、大子町の各社協を通じ、地域貢献活動の啓発や福祉施設との連携を図るための研修会・講習会、連絡会議等を実施するとともに、福祉まつりに参加した。

(5) 民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営

民間社会福祉施設職員等に対する福利厚生の一環として、退職手当支給制度を運営しており、契約加入状況は832施設で12,458人となっている。

平成27年度は、民間社会福祉施設職員等の退職者1,116人に対して、退職手当金を支給するとともに、より安全で安定的な運営と適切な資産の運用管理を行った。

さらに、退職手当支給制度について検討委員会を設置し、制度全体の見直しに向けた検討を行った。

(6) 地域包括ケアシステムの推進

介護保険法改正に伴い、市町村が新たに配置する生活支援コーディネーターの養成研修を実施した（44市町村の延べ137人が受講）。

また、茨城県新地域支援構想会議に参画し、さわやか福祉財団等と連携して「生活支援サービス」の円滑な推進方策を協議し、県内保険者の支援を行った。

4 きり開く福祉（新たな課題への対応）

（1）生活困窮者自立支援法施行に伴う対応

生活困窮者自立支援法の施行に伴い、市町村社協職員や行政職員等を対象とした会議、研修会の開催や、各種情報の提供など支援を行うとともに、関係機関・団体が主催する研修会等に参加した。

また、生活困窮等に起因して学習の機会を逸している児童・生徒に対し、学習の場及び居場所を提供することで、対象世帯の自立を側面的に支援する取組みとして「チャレンジ塾」を開催した。

さらに、無料または低額で生活困窮世帯等の児童・生徒に対する学習支援等に取り組む団体の連携を図り、継続した事業展開につなげることを目的に、情報交換会議を開催した。

5 前進する県社協（県社協の組織の充実）

（1）法人組織の充実と事務局体制の整備

「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」を総合的かつ計画的に進行するため、評価推進チームによる本年度分の実施項目の進行管理を行った。

（2）平成27年関東・東北豪雨災害への対応

9月10日に発生した「平成27年関東・東北豪雨災害」における被災地の支援活動を行うため、茨城県福祉救援対策本部を設置し、職員の派遣、災害ボランティア活動の支援を行った。

1 会務の運営

(1) 理事会及び監査並びに評議員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 5. 12	監 査	<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度事業報告について 平成 26 年度一般・公益・特別会計収入支出決算について 	県総合福祉会館	15 人
27. 5. 25	第 1 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度事業報告について 平成 26 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について わくわく事業推進サポーター規程の一部改正について 評議員の委嘱について 	県総合福祉会館	27 人
27. 5. 25	第 1 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度事業報告について 平成 26 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について 理事の選任について 	県総合福祉会館	45 人
28. 1. 29	第 2 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針の制定及び特定個人情報取扱規程の制定について 会員規程の一部改正について 評議員の委嘱について 副会長の選任について 	ホテルテラスザガーデン水戸	31 人
28. 1. 29	第 2 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 理事の選任について 	ホテルテラスザガーデン水戸	42 人
28. 3. 25	第 3 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度事業計画について 平成 28 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出予算について 事務局規程の一部改正について 給与規程の一部改正について 生活福祉資金貸付規程の一部改正について 臨時特例つなぎ資金貸付規程の一部改正について 評議員の委嘱について 	県総合福祉会館	29 人
28. 3. 25	第 3 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度事業計画について 平成 28 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出予算について 理事の選任について 	県総合福祉会館	44 人

(2) 研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 9. 2	マイナンバー制度に関する研修会	・ マイナンバー制度の概要とポイント	県市町村会館	86 人

2 委員会の開催

(1) 総合企画委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 5. 8	総合企画委員会	・ 「第 4 次茨城県地域福祉活動推進プラン」進行管理について	県民文化センター分館	22 人

(2) ボランティアセンター運営委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 7. 10	ボランティアセンター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度茨城県ボランティアセンター事業について 茨城県ボランティア基金助成事業の審査基準の確認及び共有について 善意金について 	県総合福祉会館	11 人
27. 8. 10	ボランティアセンター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県ボランティア基金助成事業検討小委員会について ヒアリング実施について ヒアリング対象 6 団体 茨城県ボランティア基金助成事業の内容及び審査について 	県総合福祉会館	10 人
28. 3. 9	ボランティアセンター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度茨城県ボランティアセンター実施状況について 平成 28 年度茨城県ボランティアセンター事業について 平成 28 年度茨城県ボランティア基金助成事業について 善意金について 	県総合福祉会館	13 人

(3) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 12	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 1 回運営委員会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> 正副委員長の選出について <p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度事業実績及び収支決算について 	県総合福祉会館	7 人
28. 3. 14	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 2 回運営委員会	<p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職手当支給制度検討委員会の経過報告について <p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度事業計画（案）について 平成 28 年度収入支出予算（案）について 共済法の制度改正に伴う退職手当支給制度の対応について 	県総合福祉会館	10 人

(4) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度検討委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 12	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第1回検討委員会	議題 ・ 正副委員長の選出について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度の現状と課題について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度の検討について	県総合福祉会館	5人
27. 12. 15	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第2回検討委員会	議題 ・ 退職共済制度実施状況調査報告について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度の検討について	県総合福祉会館	5人
28. 3. 14	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第3回検討委員会	議題 ・ 退職手当支給制度見直しに係るコンサルテーション会社の決定について ・ 退職手当支給制度の現状と課題について	県総合福祉会館	4人

(5) 茨城わくわくセンター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 16	茨城わくわくセンター運営委員会	・ 平成26年度事業報告及び決算について ・ 平成27年度事業計画及び予算について	県総合福祉会館	12人

3 社会福祉大会の開催及び参加

(1) 茨城県社会福祉大会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 3	第1回主催者事務打ち合わせ会	・ 第64回社会福祉大会の運営の課題について ・ 第65回社会福祉大会役員名簿（案）について ・ 第65回社会福祉大会開催日程（案）について ・ 第65回社会福祉大会開催までのスケジュールについて	県総合福祉会館	4人
27. 6. 24	第2回主催者事務打ち合わせ会	・ 大会開催要綱（案）について ・ 大会日程・役割分担（案）について ・ 大会宣言（案）について ・ 講演リストについて ・ 運営委員会の開催について	県総合福祉会館	4人
27. 7. 7	第1回大会運営委員会	・ 第65回茨城県社会福祉大会について	県総合福祉会館	25人
27. 8. 28	第2回大会運営委員会	・ 第65回茨城県社会福祉大会について	県総合福祉会館	24人
27. 8. 28	顕彰審査委員会	・ 第65回茨城県社会福祉大会における本会会長表彰候補者の審査について ・ 第65回茨城県社会福祉大会における本会会長が感謝の意を表する者の報告について	県総合福祉会館	18人
27. 11. 17	第65回茨城県社会福祉大会	・ 記念講演「困難を乗り越え強く生きる」 ・ アトラクション ・ 式典	土浦市民会館	743人

4 広 報

広報誌「いばらきの社会福祉」発行

- ・ 1回あたり 9,000部を4回発行（No.298～No.301）し、会員のほか、広く配付した。
- ・ 特別号を 687,375部作成し、水戸市社協を除く各市町村社協を通じて県下全世帯に配付した。
- ・ ホームページ及びフェイスブックページの適切な運用に努めた。

茨城県社会福祉協議会組織・事業紹介パンフレット作成（500部）

5 地域福祉・ボランティアの推進

（1）市町村社協への支援・援助

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 4. 13	市町村社協業務担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 ・ 事業説明 ・ 分科会「地域福祉・ボランティア担当」 ／「日常生活自立支援事業担当」 ／「生活福祉資金担当」 	県総合福祉会館	94人
27. 6. 19	市町村社協事務局長会総会・研修会	<p>【総会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度事業報告について ・ 平成26年度収入支出決算について ・ 平成27年度事業計画（案）について ・ 平成27年度収入支出予算（案）について ・ 次期ブロック幹事候補について ・ 報告「全社協地域福祉推進委員会」 ・ 説明・報告・連絡「県社協からの説明・報告・連絡」 <p>【情報交換会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任事務局長の紹介 ・ 情報交換会 <p>【新幹事による幹事会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正副会長の選出 <p>【研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2025年問題を考える～少子高齢化と格差社会のゆくえ～ 	水戸市福祉ボランティア会館	50人
27. 6. 29	第1回ボランティア担当職員・コーディネーター研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「災害時に求められるボランティアコーディネーターの役割とは」 	県総合福祉会館	29人
28. 1. 23	第2回ボランティア担当職員・コーディネーター研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター設置訓練・防災ボランティア養成研修会」 	結城市役所駅前分庁舎	50人
28. 2. 10	第3回ボランティア担当職員・コーディネーター研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター設置訓練・防災ボランティア養成研修会」 	常陸太田市交流センターふじ	50人
28. 2. 23	市町村社協人事・労務管理担当研修（県市町村社協事務局長会研修会・連絡会議）	<p>【連絡会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「市町村社協間での情報共有・意見交換」 <p>【研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「労務管理を取り巻くリスク管理」 	水戸市福祉ボランティア会館	61人
28. 3. 17	市町村社協経理担当職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「新会計基準における決算業務の留意点」 ・ 相談会 	県市町村会館	55人

② 地域包括ケアシステムの推進

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 4 ～ 27.10	新地域構想会議	・ 介護保険法改正に伴う 生活支援コーディネーター養成・協議体づくりについて ・ 個別市町村のフォロー（五霞町・大子町・常陸大宮市他）	県総合福祉会館	NPO 法人・中央研修参加者
27.11 ～ 28. 3	生活支援コーディネーター養成研修内容検討会	H27 年度の茨城県委託事業としての生活支援コーディネーター養成研修の内容検討（中央研修テキストを基本とし理解し易い、茨城版テキスト（事例追加）の作成）	県総合福祉会館	中央研修参加者 8 人
28. 1.27 2. 4 2. 5	生活支援コーディネーター養成研修	講義 1 回 演習 2 回 計 3 日 研修を実施 計 137 人が研修に参加 内 126 人 講義・演習 全 2 日の課程出席 修了。	県総合福祉会館 ケーズデンキスタジアム	行政・社協・NPO・CS 候補

③ 調査

<ul style="list-style-type: none"> ボランティア体験月間への取組み調査 体験月間（7～8 月）における市町村社協等主催の青少年（児童・生徒等）のボランティア活動の実態を市町村社協に調査依頼。県社協でとりまとめて冊子にし、県・市町村社協・関係団体等に配付。 ※県内 44 市町村のうち、 32 市町村において 76 の事業を実施 ボランティア把握状況調査 市町村社協で把握・登録しているボランティアの団体数・個人数及び具体的な活動内容の調査を市町村社協に依頼。県社協で取りまとめ、県・市町村社協・関係団体等にメール送信し、ボランティアの実態把握と活動促進等に活用。 ※ボランティア把握団体数 3,026 団体 把握人数 115,581 人

④ 相談事業

相談形態	・ 来所相談 ・ 電話相談
主な相談内容	・ 定款・緒規程, 経理, 事業, 講師紹介, 視察先紹介 他

⑤ 団体への協力

茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会への協力
茨城社会福祉協議会職員連絡協議会への協力

⑥ 地域福祉活動推進の助成事業

事業名	事業内容	助成金額
「絆づくり」市町村社協チャレンジ応援モデル指定事業	【3 年目】つくば市社協, 小美玉市社協	各 500,000 円
	【2 年目】下妻市社協	500,000 円

(2) 福祉コミュニティづくり県民運動の推進

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 1. 18	第1回はんどちゃん運動推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 正副委員長の選出について 今年度のはんどちゃん運動の取り組みについて 	県総合福祉会館	13人
28. 3. 2	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ホップ編）	<ul style="list-style-type: none"> 学び1「ふれあい・いきいきのサロンの現状とはんどちゃんネットワーク運動」 学び2「ちゃっぷりん風たまり場文化「サロン＝たまり場」とは？」 学び3「自己紹介・仲間づくり」 学び4「サロンにかける希望を語る」 	県総合福祉会館	31人
28. 3. 3	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ステップ編）	<ul style="list-style-type: none"> 学び5「サロン運営に必要なファシリテーションの視点」 	県総合福祉会館	31人
28. 3. 16	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ジャンプ編）／福祉コミュニティづくり推進のつどい	<ul style="list-style-type: none"> 学び6「福祉コミュニティづくり推進のつどい」に参加し、多様な参加者との交流（意見交換）を通じて、自ら創るサロンのイメージをより具体化し、仲間をみつけ、つながりをつくり、サロン運営に向けた第一歩を踏み出す 話題提供・寸劇「とあるサロンの日常～あなたにとってのサロンとは～」 ミニライブ つながりづくり”アピールタイム”「一歩踏み出す”新たなカギ”をみつけよう」 つながりづくり”フリータイム”「サロン活動を通じて”新しい扉”を開けよう」 <p>※つどい終了後、サロンづくり方講座修了式</p>	フェリヴェールサンシャイン(水戸市)	220人

② 広報・啓発

- ・ 広報紙「いばらきの社会福祉」における県内サロン活動を支援する団体等の紹介 4か所
- ・ はんどちゃん着ぐるみ製作

(3) 福祉教育関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 11. 18	福祉教育推進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> 講演「学校と地域・社協・関係団体等の協働による福祉教育」～実社会の現実課題解決を通じた学習プログラムについて考える～ 福祉教育への取組実践発表（学校教員2人・社協職員1人・関係団体1人） 質疑、講評、資料紹介等 	県総合福祉会館	87人

(4) 志民の学び縁卓会議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 9. 11	第 30 回志民の学び縁卓会議	中 止		
28. 2. 3	第 31 回志民の学び縁卓会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の縁卓会議の進め方 ・ 「現場で使える福祉教育のすすめ」の追加資料としての実践資料等の収集・提供等について ・ その他 	県総合福祉会館	6 人

(5) 市町村社協との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
149 回	市町村社協の組織・活動の強化促進を図るため、事務局体制の整備、地域福祉活動・ボランティア活動の支援・連携を図った。

(6) 関係機関、団体等との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
42 回	行政、関係団体、学校等の主催する講座・研修・会議等に本会職員が出席し、連携を図った。

(7) 出前講座

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 5. 26	福祉体験指導者養成講座	・ 学校で福祉体験を支援している団体対象の高齢者疑似体験の支援法講話	鹿嶋市総合福祉センター	本会から 1 人
27. 5. 29	在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会コーディネーター研修会	・ 講義「介護保険を踏まえた在宅福祉サービスのあり方を考える」	下妻市千代川公民館	本会から 2 人
27. 6. 10	福祉に関わる学習の支援	・ 北茨城市立常北中学校 1 年生対象の福祉に関する講話、DVD鑑賞、その他	県総合福祉会館	本会から 2 人
27. 6. 30	登録ボランティア研修会	・ 市内ボランティア団体対象のボランティアに関する講話	常陸太田市総合福祉会館	本会から 1 人
27. 7. 23	ライフプラン講習会	・ 50 歳以上県職員対象のボランティア・社会貢献活動に関する講話	県市町村会館	本会から 1 人
27. 8. 6	教職員福祉セミナー	・ 常陸太田市内の学校勤務教職員対象の福祉教育に関する講話・車いす体験の支援	常陸太田市立久米小学校	本会から 1 人
27. 8. 27	福祉教育推進校研修会	・ ひたちなか市の学校教職員対象の福祉教育に関する講話	那珂湊総合福祉センター	本会から 1 人
27. 9. 10	総合的な学習の時間「福祉体験教室」	・ 講話及びアイマスク体験・車いす体験・高齢者疑似体験の支援 4 年児童対象	水戸市立稲荷第二小学校	本会から 1 人
27. 10. 17	防災大学	・ 講義「災害とボランティア活動」	龍ヶ崎市流通経済大学	本会から 1 人
27. 10. 18	「希望号 in 九州」ボランティア研修会	・ ボランティアに関する講話並びに福祉体験（車いす・聴覚障がい者等）支援	県民文化センター分館	本会から 1 人
27. 10. 30	交通バリアフリー教室（茨城運輸主催）	・ 高齢者疑似体験の体験支援・講話 対象：6 年児童	水戸市立赤塚小学校	本会から 1 人
28. 3. 8	介護・福祉体験教室	・ 講話、高齢者疑似体験・車いす体験の活動支援 対象：1～3 年生	水戸平成学園高等学校	本会から 2 人

(8) 委員会等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 8. 4	神栖市社協（仮）福祉後見サポートセンター設置検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長及び副委員長の互選について ・ 市における権利擁護の現状について ・ 検討委員会のスケジュールについて 	神栖市保健福祉会館	本会から 1人
27. 12. 24	ぷらっとほーむ運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 27 年度状況報告 ・ 平成 28 年度事業について 	下妻市「ぷらっとほーむ」	本会から 1人
28. 2. 2	神栖市社協（仮）福祉後見サポートセンター設置検討委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の課題整理と報告について ・ 最終協議について 	神栖市保健福祉会館	本会から 1人

(9) ボランティア・市民活動振興対策事業

① ボランティア・市民活動フェスティバル

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 8. 20	ボランティア・市民活動フェスティバル 2015「安心した地域生活を送るために“ワタシ”ができること」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演『半ケツとゴミ拾い ～一歩を踏み出す勇気～』 ・ 夏休み特別企画「夏のいちおしデザート販売」 ・ 分科会（全5分科会） 「高校生の可能性をひらく、対話型キャリア教育体験版」 「心のバリアフリーを実現するためのレクリエーション」 「ボラバスで行こう～災害ボランティアバスと被災地支援～」 「趣味から始めるボランティア・市民活動（二部制）」 「たまり場楽校 in MITO」 	常磐大学	186人

② ボランティア・市民活動との連携・協働

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 4	いばらき保健福祉友の会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動報告と方針提案 ・ グループミーティング ・ 交流会 	県総合福祉会館	本会から 1人
27. 6. 4	J T N P O助成事業交付式・成果発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 助成金交付式 ・ 助成団体による事業概要発表 ・ 情報交換 	J T水戸支店	本会から 1人
27. 6. 21	ナルク水戸定時総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2014 年度事業報告及び活動報告、決算報告 ・ 2015 年度事業計画、収支予算 ・ 15 周年記念式典 	フェリヴェールサンシャイン	本会から 1人
27. 6. 26	いばらきコープくらしの助け合いの会全体交流会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動報告 ・ グループ交流 	J A水戸会館	本会から 1人
27. 7. 16	友部ふれあい電話 30 周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電話訪問ボランティア交流会 ・ ハーモニカコンサート 	笠間市友部公民館	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 2. 19	坂東市身体障害者福祉協会理事研修会	・ 講話「常総市社協災害ボランティアセンターの取り組みについて」	県総合福祉会館	本会から 1人
28. 3. 20	行方市ボランティア連絡協議会全体研修会	・ 話題提起「常総市の被害状況と常総市社協の取り組み」, 「その時！自分たちでできること」 ・ グループディスカッション	行方市麻生公民館	本会から 1人

- ③ 特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズとの連携・協働
 理事会への出席（27. 7. 18 トモスミと, 28. 1. 31 コモンズ常総事務所）
 花王・ハートポケット倶楽部地域助成選考会への参加

（10）防災ボランティア関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 1. 23	防災ボランティア養成研修会（結城市社協共催）	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター設置訓練・防災ボランティア養成研修会」	結城市役所駅前分庁舎	50人
28. 2. 10	防災ボランティア養成研修会（常陸太田市社協共催）	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター設置訓練・防災ボランティア養成研修会」	常陸太田市交流センターふじ	50人
28. 3. 11	～東日本大震災から5年 自然災害への備えを万全に！～ 連携による災害支援活動を考えるフォーラム	・ 特別講演Ⅰ「支援と協働」 ・ 災害ボランティアセンター活動報告 ・ 災害支援活動報告 ・ 特別講演Ⅱ「災害ボランティアセンターの連携した支援活動を考える」 ・ 情報共有	茨城県開発公社ビル	94人

（11）茨城県防災ボランティアネットワーク関係

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 5. 1	防災ボランティアネットワーク世話人会	・ 平成26年度事業報告について ・ 平成27年度事業計画(案)について ・ 平成27年度定期総会について	県総合福祉会館	6人
27. 6. 29	防災ボランティアネットワーク総会	・ 平成26年度事業報告について ・ 平成27年度事業計画(案)について ・ 任期満了に伴う世話人の選出 ・ 講義Ⅰ「災害ボランティア活動におけるSNSの活用について」 講義Ⅱ「災害時要援護者支援対策と課題」	県総合福祉会館	15人
27. 12. 12 ～13	静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練	・ 話題提供 ・ ワークショップ ・ 情報共有会議	静岡市民文化会館	本会から 2人
28. 3. 11	防災ボランティアネットワーク連絡会	・ 関東・東北豪雨災害時の活動報告 ・ 今後の対応策について ・ 新団体の入会について	茨城県開発公社ビル	14人

(12) ボランティア活動推進の補助事業

事業名	事業内容	補助金額
福祉教育協力学区指定事業助成	坂東市社協, 城里町社協, 水戸市社協, 桜川市社協 計4市町社協	800,000円

(13) 善意金(寄付金)の受入と指定払い出し及び助成

社会福祉への善意の寄付金により, 県内の福祉施設・団体等への指定払い出しを行うほか, 小規模団体等からの申請により事業費助成を行った。

① 善意金の預託

	金額	備考
寄付金	8,994,564円	25件(②預託内訳のとおり)
前年度繰越金	8,831,512円	
合計	17,826,076円	A(④の払い出し準備金へ)

② 善意金の預託内訳と払い出し金額及び払い出し先

預託者名	金額	指定払出先
茨城県PTA連絡協議会	100,000円	茨城県視覚障害者協会
	100,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	100,000円	茨城県肢体不自由児父母の会連合会
	200,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県看護協会	1,500,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
茨城県遊技業防犯協力会	150,000円	茨城県いのちの電話
	25,000円	茨城県身体障害者福祉団体連合会
	25,000円	茨城県視覚障害者協会
	25,000円	茨城県聴覚障害者協会
	25,000円	茨城県身体障害者福祉協議会
	25,000円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	25,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	25,000円	茨城県母子寡婦福祉連合会
	600,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
75,000円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)	
生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会	99,923円	茨城県児童福祉施設協議会
関東陸運振興センター	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
住友林業(株)安全協力施行店 水戸支部	47,136円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
モアナスターズ	30,071円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
茨城県自動車整備業界親睦ゴルフ大会	100,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県ばら切花研究会	19,195円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
匿名	1,000,000円	茨城県児童福祉施設協議会
ろうきん茨城県庁支店	25,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
セカンドライフ茨城運営委員会	221,302円	茨城県社会福祉協議会(公益事業)
茨城県ヤクルト協会	300,000円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)

預託者名	金額	指定払出先
(一社)日本自動車販売協会連合会	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
県社協ボランティア募金箱	4,969円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
茨城新聞文化福祉事業団	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
富士企業(株)	555円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
(株)セイコマート茨城地区事務所	626,788円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
茨城県PTA連絡協議会	100,000円	茨城県視覚障害者協会
	100,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	100,000円	茨城県肢体不自由児父母の会連合会
	200,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
小計 a 19 件 (指定払い出し寄付金)	8,974,939円	B (④の指定払い出し金額へ) 34 件
日本赤十字社 茨城県支部	2,132円	茨城県社会福祉協議会 (無指定のため善意金助成へ)
福祉人材研修部	500円	
わくわく元気アップ講座受講者	2,000円	
丸大食品(株)首都圏特販営業課	8,292円	
丸大食品(株)首都圏特販営業課	6,701円	
小計 b 5 件 (無指定分寄付金)	19,625円	
合計 24 件	8,994,564円	

③ 善意金助成

申請者及び助成先	助成金額	備考
全国パーキンソン病友の会茨城県支部	50,000円	一般配分
茨城県社会福祉協議会(関プロ乳児院職員研修会事務局)	100,000円	臨時配分
日本ブラインドテニス連盟関東地域協会	50,000円	一般配分
(一社)日本筋ジストロフィー協会 茨城県支部	50,000円	一般配分
茨城県肢体不自由児者父母の会連合会(関プロ茨城大会事務局)	100,000円	臨時配分
常総市社会福祉協議会(災害ボランティアセンター)	300,000円	災害支援金
つくば市社会福祉協議会(災害ボランティアセンター)	300,000円	災害支援金
払い出し事務費	3,456円	金融機関手数料
合計 7ヶ所	953,456円	C (④の善意金助成金額へ)

④ 善意金繰越金(払い出し可能金額)

	金額	備考
払い出し準備金	17,826,076円	A (①の合計金額)
指定払い出し金額	8,994,564円	B (②の小計 a 金額)
善意金助成金額	953,456円	C (③の合計金額)
次年度繰越金額	7,878,056円	A - (B + C)

(14) 善意品（寄贈物品）の受入と払い出し

社会福祉への善意の寄贈品を、指定された県内の福祉施設・団体等に払い出しを行った。

善意品の預託と指定払い出し状況

内 容 (預託者)	件数	数 量 等	指 定 払 出 先
使用済み切手	130 件	約 3,674,667 枚	平成 27 年度換金額 260,000 円 (ボランティア・市民活動助成金へ)
使用済みカード	42 件	約 65,103 枚	
ハガキ	6 件	約 525 枚	
鉛筆 (潮来市社協)	1 件	150 ダース	県社協
車いす (日産プリンス茨城販売株式会社)	1 件	10 台	社会福祉施設 10 ヶ所
ベビー用紙おむつ (いばらきコープ生活協同組合)	2 件	255 袋	さくらの森乳児院・日本赤十字社茨城県支部乳児院
タオル (いばらきコープ生活協同組合)	1 件	10,000 本	小美玉市社協・茨城町社協・笠間市社協・石岡市社協・NPO 法人フードバンク茨城
洗濯用粉洗剤 (株式会社ジャパンゲートウェイ)	1 件	514 箱	社会福祉施設 51 ヶ所・県社協・NPO 法人フードバンク茨城
ぶどう狩り招待 (早川ぶどう園)	1 件	38 人	社会福祉施設 4 ヶ所
デジタル簡易無線機・綿菓子機 (常陽ボランティア倶楽部)	1 件	無線機 2 セット 綿菓子機 1 台	県社協
車両・折り畳み式リヤカー (常陽ボランティア倶楽部)	1 件	各 1 台	県社協
中古ピアノ (小美玉市社協)	1 件	21 台	NPO 法人 NGO 未来の子どもネットワーク
プロ野球招待 (公益財団法人 報知社会福祉事業団)	1 件	48 人	社会福祉施設 4 ヶ所
チャリティーきゃらばん招待 (日産労連)	1 件	189 人	社会福祉施設 1 ヶ所・特別支援学校 2 ヶ所
福祉巡回車 (生命保険協会茨城県協会)	1 件	3 台	常総市社協・笠間市社協・鹿嶋市社協
車いす (東日本日立物流サービス株式会社)	1 件	3 台	社会福祉施設 3 ヶ所
クリスマスケーキ (庄司幸枝・宮部政子)	1 件	ケーキ 8 号 10 個	社会福祉施設 2 ヶ所
ノート他文具一式 (山田登志男)	1 件	1 箱	県社協
電話お願い手帳・ふれあい速達便 (NTT 東日本千葉事業部茨城支店)	1 件	各 500 部	茨城県聴覚障害者協会 茨城県中途失聴・難聴者協会
車いす (株式会社ツルハホールディングス・クラシエホールディングス株式会社)	1 件	10 台	社会福祉施設 10 ヶ所
お菓子 (リスカ株式会社)	5 件	2,244,590 円相当	社会福祉施設 46 ヶ所・県社協・NPO 法人 NGO 未来の子どもネットワーク

(15) ボランティア基金事業

基金利息及び指定寄付により、県内のボランティア・市民活動団体等や市町村社協に対する活動費の助成を行った。

① ボランティア基金への預託等

	金額	備考
寄付金	707,312円	4件(善意金経由)
基金利息収入	14,147,864円	債券, 国債等利息
使用済み切手等換金収入	260,000円	年度内4回換金
合計	15,115,176円	

② ボランティア基金の払出

	助成内訳	助成金額
ボランティア団体助成	21団体	3,277,012円
市町村社協ボランティアセンター助成	28社協	7,221,000円
合計		10,498,012円

(16) 交通遺児福祉基金事業

預託金及び基金利息により、県内の交通遺児に対し就学奨励金(50,000円/1人)の贈呈を行った。

① 交通遺児福祉基金への預託等

	金額	備考
寄付金	2,500,000円	5件(善意金経由)
基金利息収入	2,300,000円	債券, 国債等利息
合計	4,800,000円	

② 交通遺児福祉基金の払出

	金額	備考
就学奨励金	900,000円	合計18人(小学校卒業5人 中学校卒業13人)

(17) 海外援助福祉基金

基金全額9,112,680円を払い出し、公益財団オイスカの協力によりスリランカ国に小学校舎を建設した。

(18) 児童福祉週間等の推進

① 児童福祉週間(5月5日～11日)	・実施要領の配布(全社協作成) ・ポスターの斡旋(全社協作成)	5団体 530枚
② 老人保健福祉週間(9月15日～21日)	・実施要領の配布(全社協作成) ・ポスターの斡旋(全社協作成)	1団体 200枚

(19) 社会福祉施設の地域貢献活動への支援

事業名	事業概要(会議事項)	助成ヶ所
地域貢献活動支援事業	市町村社協が中心となり、地域の社会福祉施設と協働して事業を実施し連携を図った。	下妻市社協外3社協

(20) 関係機関・団体との共催・後援事業等

実施時期	事業名	会場	参加者
27. 5. 24	第17回茨城県ゆうあいスポーツ大会	笠松運動公園 球技場	本会から2人
27. 9. 3	第66回茨城県母子寡婦福祉大会	県立県民文化センター	本会から3人
27. 9. 20	第53回茨城県身体障害者スポーツ大会	笠松運動公園	本会から2人
27. 10. 27	第53回手をつなぐ育成会茨城大会	県立県民文化センター	本会から1人

6 日常生活自立支援事業の実施

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 6. 3	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「法テラス活用法について」 ・ 事業説明 ・ ネットワークづくり・事例検討 ・ 講義「先輩から学ぶ専門員活動」 	県市町村会館	20人
27. 6. 17 他3回	日常生活自立支援事業専門員会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業説明 ・ 事例検討・協議 	水戸市福祉ボランティア会館他3か所	57人
27. 6. 25 他5回	契約締結審査会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉サービス利用援助契約の締結能力判定審査, 解約審査 ・ 困難対応ケース等の相談 ・ 成年後見制度との併用について 等 	県総合福祉会館	延54人
27. 8. 31	日常生活自立支援事業生活支援員及び市町村社協担当職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義・演習「アセスメントについて」 ・ グループワーク・講義「関係づくりの難しい利用者と関係をつくるための方法」 講師 茨城キリスト教大学 准教授 嶋志田 美幸 氏	東海村総合福祉センター	32人
27. 11. 30	日常生活自立支援事業生活支援員現任研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「ケース記録とは」 ・ グループワーク「ケース記録の記入について」 ・ 講義「記録の書き方のポイント」 	ホテルクリスタルパレス	185人
27. 12. 21	第2回日常生活自立支援事業専門員会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局事業説明 ・ 協議 	県立健康プラザ	34人
28. 1. 18	日常生活自立支援事業・成年後見制度に係る関係機関連携会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活自立支援事業実施状況 ・ 成年後見制度ネットワーク団体概要 ・ 協議 	県総合福祉会館	38人

(2) 会議、研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 6. 2	日常生活自立支援事業「担当者連絡調整会議」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活自立支援事業について ・ 協議・質疑応答 	高萩市社会福祉協議会	10人 (本会から1人)
27. 9. 12	みとケアマネジャー研究会第2回研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活自立支援事業の活動状況と課題について ・ 質疑応答 	県立健康プラザ	70人 (本会から1人)
28. 2. 29	日常生活自立支援事業支援員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーの取り扱いについて ・ 支援員の役割について 	守谷市役所	10人 (本会から1人)
28. 3. 10	阿見町・美浦村日常生活自立支援事業合同研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活自立支援事業について ・ マイナンバーについて ・ 情報交換・質疑応答 	美浦村保健センター	15人 (本会から1人)

(3) 福祉サービス利用援助契約締結利用者数 887人 (うち生活保護受給者数 374人)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
473	136	229	49	887

(4) 日常生活自立支援事業基幹的社協 全市町村(44)社協実施

委託先	利用者数	委託先	利用者数	委託先	利用者数
水戸市社協	116人	つくば市社協	27人	つくばみらい市社協	17人
日立市社協	48人	ひたちなか市社協	29人	小美玉市社協	39人
土浦市社協	24人	鹿嶋市社協	43人	茨城町社協	20人
古河市社協	40人	潮来市社協	18人	大洗町社協	9人
石岡市社協	3人	守谷市社協	23人	城里町社協	5人
結城市社協	6人	常陸大宮市社協	2人	東海村社協	22人
龍ヶ崎市社協	14人	那珂市社協	17人	大子町社協	15人
下妻市社協	16人	筑西市社協	22人	美浦村社協	11人
常総市社協	59人	坂東市社協	7人	阿見町社協	12人
常陸太田市社協	17人	稲敷市社協	12人	河内町社協	3人
高萩市社協	4人	かすみがうら市社協	3人	八千代町社協	4人
北茨城市社協	26人	桜川市社協	3人	五霞町社協	2人
笠間市社協	49人	神栖市社協	15人	境町社協	16人
取手市社協	17人	行方市社協	4人	利根町社協	5人
牛久市社協	22人	鉾田市社協	21人		

(5) 関係機関との連携

- ・ 北関東甲信越6県社協合同会議(日常生活自立支援事業・運営適正化委員会担当者会議)への参加(27.7.30)
- ・ ゆうちょ銀行訪問(27.5.26)
- ・ 関係機関連携会議の開催(28.1.18, 20団体38人参加)

7 成年後見制度の推進

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 7. 13	成年後見センター実施社協における連絡会議	・ アンケート結果報告 ・ 志木市における権利擁護推進への取り組み ・ 各団体の成年後見制度への取り組み状況報告 ・ センター実施社協の課題・成果等の紹介 ・ 協議・情報交換	県総合福祉会館	24人
28. 1. 18	日常生活自立支援事業・成年後見制度に係る関係機関連携会議	・ 日常生活自立支援事業実施状況 ・ 成年後見制度ネットワーク団体概要 ・ 協議	県総合福祉会館	38人
28. 3. 4	成年後見制度についての研修会	・ 講義「地域で成年後見制度を必要としている人とは、ばあとなあひばらきでの課題について」 ・ 事例発表「水戸市、古河市の事例」 ・ トークセッション	県立青少年会館	43人

(2) 関係機関との連携

- ・ リーガルサポート茨城支部、ばあとなあひばらきとの共催での「高齢者・障がい者のための相談会」の実施（27. 10. 24 県内6会場で実施）
- ・ 家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会への参加（27. 12. 16）
- ・ 関東甲信越静岡ブロック都県社協成年後見担当職員連絡会議への参加（27. 9. 18, 全社協）
- ・ 法テラス主催県央地域における関係機関との連絡協議会への参加（28. 1. 20）

(3) 市町村社協支援

- ・ ひたちなか市社協法人後見業務審議委員会及び法人後見業務運営委員会の運営委員就任（28. 3～）
- ・ 東海村社協法人後見業務運営委員会の運営委員就任（27. 4～）

8 福祉サービス第三者評価事業

(1) 福祉サービス第三者評価事業

福祉サービス第三者評価の実施

保育園から依頼を受け、訪問調査等を実施した。

① 受審事業所

- ・ 島名杉の子保育園、たかば保育園、清心保育園

(2) 指定認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）・指定小規模多機能型居宅介護事業所外部評価事業

外部評価の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所及び、指定小規模多機能型居宅介護事業所から依頼を受け、外部評価を実施した。

① 受審事業所

- ・ 指定認知症対応型共同生活介護事業所外部評価受審数 : 94事業所
- ・ 指定小規模多機能型居宅介護事業所外部評価受審数 : 2事業所

(3) 広報啓発

評価事業に関するホームページ(URL : <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>)を運営し、評価事業の普及啓発や評価結果の公表など、利用者への情報提供を行った。

また、独立行政法人福祉医療機構が運営するWAMNETに外部評価の評価結果を掲載した。

9 生活福祉資金等貸付事業

(1) 生活福祉資金運営委員会の開催

- ① 開催回数 10回 (4・6・8・9・10・11・12・1・2・3月開催)
- ② 審査等状況

	4月	6月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
貸付審査	2件	3件	1件	1件	1件	4件	1件	0件	1件	1件
貸付金償還免除審査	4件	1件	1件	1件	1件	4件	5件	2件	1件	14件
延滞利子償還免除審査	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	2件	2件	0件
償還猶予審査	1件	0件	0件	2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

(2) 生活福祉資金申込・貸付決定状況

資金種類		申込		決定	
		件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費	10件	3,541,000円	6件	1,806,000円
	住宅入居費	0件	0円	0件	0円
	一時生活再建費	0件	0円	0件	0円
福祉資金	福祉費	16件	11,381,410円	13件	5,874,000円
	緊急小口資金	62件	5,424,890円	57件	4,769,000円
教育支援資金	教育支援費	18件	16,176,000円	18件	13,789,000円
	就学支度費	15件	3,195,200円	15件	2,846,000円
不動産担保型生活資金		0件	0円	0件	0円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		4件	17,332,000円	4件	17,332,000円
合計		125件	57,050,500円	113件	46,416,000円

(3) 生活福祉資金貸付金償還免除状況

件数	金額			合計
	元金	利子	延滞利子	
32件	14,782,139円	1,197,607円	9,032,910円	25,012,656円

(4) 生活福祉資金貸付金延滞利子償還免除状況

件数	金額	合計
	延滞利子	
6件	3,764,642円	3,764,642円

(5) 債務者への個別訪問状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22件	18件	85件	53件	43件	59件	68件	16件	49件	112件	23件	70件	618件

(6) 生活福祉資金等貸付事業関係会議等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加対象者	参加者
27. 7. 15	生活福祉資金貸付事業新任担当職員研修会	説明 ・ 生活福祉資金等貸付制度について ・ 生活福祉資金貸付制度と生活困窮者自立支援制度の連携について ・ 初回相談から申請書作成までの流れについて ・ 生活福祉資金の償還業務について ・ 生活福祉資金貸付事業に係る演習	茨城県立健康プラザ	市町村社協職員	40人
27. 11. 27	生活福祉資金貸付事業及び自立相談支援事業担当職員連携会議	・ 生活福祉資金貸付制度の概要と実施状況 ・ 生活困窮者自立支援制度と生活福祉資金貸付制度の連携について ・ 生活福祉資金各資金の内容と事務の流れ	茨城県霞ケ浦環境科学センター	市町村社協職員・自立相談支援機関職員	43人
27. 12. 1	生活福祉資金貸付事業及び自立相談支援事業担当職員連携会議	・ 生活福祉資金貸付制度の概要と実施状況 ・ 生活困窮者自立支援制度と生活福祉資金貸付制度の連携について ・ 生活福祉資金各資金の内容と事務の流れ	茨城県市町村会館	市町村社協職員・自立相談支援機関職員	39人
28. 3. 7	関東4県生活福祉資金貸付事業担当職員情報・意見交換会	・ 情報・意見交換	県総合福祉会館	群馬県・埼玉県・栃木県社協職員	8人

10 社会福祉施設との連携及び機能強化

(1) 研修及び啓発事業等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 8. 26	保育所食育研修会	・ 講演「家庭や地域との連携による食育」 ・ パネルディスカッション「子どもの食を豊かにするために」	県総合福祉会館	230人
27. 11. 21	第37回茨城県保育大会	・ 式典・表彰 ・ 講演「職は、我が人生」－菩薩としての保育－ ・ ケロポンズコンサート	小川文化センターアピオス	786人
28. 1. 27 ～28	主任保育士研究協議会	・ 講演「子ども・子育て支援新制度時代の保育をデザインする」 ・ ブロック発表（8ブロック） ・ 講演「配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて」 ・ 分科会（7分科会）	ホテルレイクビュー水戸 県立県民文化センター	400人
28. 2. 12	保育研究発表会	・ 研究発表（8ブロック） ・ 講評 ・ まとめ	県立県民文化センター	315人
28. 3. 7	保育所長研究協議会	・ 講演「更なる発展を目指す保育園になるために」 ・ 行政説明	ホテルレイクビュー水戸	306人

(2) 福祉医療機構借入金利子補給費補助事業

事業名	補助金	摘要
民間社会福祉施設整備借入金利子補給費補助事業	90,700,000円	162施設

(3) 他団体への協力・連絡調整・その他

団体名	事業概要 (会議事項)	会場	参加者
茨城県保育協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会 (1回) ・ 関東ブロック保育研究大会実行委員会 (2回) ・ 第37回日本保育協会関東地区保育者研修会及び関東地区女性部合同研修会 ・ 公益社団法人全国私立保育園連盟第44回関東ブロック保育研究大会茨城大会 	県総合福祉会館外	本会から延12人
茨城県児童福祉施設長会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設長会 (4回) ・ 総務委員会 (4回) ・ 研修委員会 (6回) ・ 特別委員会 (3回) ・ 研修会 (6回) ・ 第1回被措置児童等の権利擁護・虐待根絶のための研修会 (1回) ・ 県との情報交換会 (1回) ・ 県との懇談会 (1回) ・ 県と県里親連合会との懇談会 (1回) ・ 県外視察 (1回) ・ 第31回関東ブロック児童養護施設職員研修会実行委員会 (5回) ・ 第30回関東ブロック児童養護施設職員研修会栃木大会 ・ 第33回関東ブロック乳児院協議会職員研修会打ち合わせ (6回) ・ 第33回関東ブロック乳児院協議会職員研修会 (本県当番) 	県総合福祉会館外	本会から延75人
茨城県児童福祉施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会 (1回) ・ 第57回バレーボール大会 ・ 第46回ドッジボール大会 ・ 第66回野球大会 ・ 第46回ソフトボール大会 ・ 新年情報交換会 ・ オレンジリボンたすきリレー 	県総合福祉会館外	本会から延10人
茨城県心身障害者福祉協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会 (1回) ・ 施設長会議 (2回) ・ 理事会 (3回) ・ 知事を囲んでの懇談会 (2回) ・ 「福祉の店」運営委員会 (1回) 	県総合福祉会館外	本会から延9人
茨城県救護施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会 (1回) ・ 施設長会 (1回) ・ 研修委員会 (4回) ・ 職員研修会 (1回) ・ 利用者交流会 (1回) 	県総合福祉会館外	本会から延13人

団体名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
茨城県里親連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会（1回） ・ 評議員会（1回） ・ 各地区里親会長会議（3回） ・ 研修・広報委員会（2回） ・ 関東甲信越静里親研究協議会代表者会議（2回） ・ 第61回関東甲信越静里親研究協議会長野大会 ・ 第60回全国里親大会かごしま大会・平成27年度九州地区里親研修大会 ・ 第61回全国里親大会及び第62回関東甲信越静里親研究協議会実行委員会（4回） ・ 新潟市西蒲区岩室地区民生委員児童委員協議会の研修視察対応 ・ 全国里親会長会議 ・ 里親制度研修会 ・ 第43回「杉の子」のつどい ・ 県と県児童福祉施設長会との懇談会 	県総合福祉会館外	本会から延47人
茨城県民間社会福祉事業従事者互助会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副会長会議（2回） ・ 理事会（3回） ・ 評議員会（2回） ・ 監事監査（1回） 	県総合福祉会館	本会から延15人
茨城県老人福祉施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（2回） ・ 理事会・役員会（4回） ・ 「介護の日」写真展（4会場） ・ 「介護の日」関連事業 ・ 介護職員合同入職式 ・ 施設職員バレーボール大会（1回） ・ 知事との懇談会（1回） ・ 第51回関東ブロック老人福祉施設研究総会（本県当番） 	県総合福祉会館外	本会から延19人
茨城県社会福祉施設経営者協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（1回） ・ 正副会長会議（4回） ・ 理事会（5回） ・ 委員会（12回） ・ 講演会、研修会（3回） ・ 懇談会（1回） ・ 社会福祉予算意見提出式（1回） ・ 全国経営協ブロック会議 ・ 北関東・信越ブロック協議会会長会議 ・ 北関東・信越ブロック協議会セミナー ・ 全国社会福祉施設経営者大会 	県総合福祉会館外	本会から延50人

（４）関係機関・団体との共催・後援事業（福祉施設関係）

実施時期	事業・会議名	事業内容	会場	参加者
27.12.12	ナイスハートふれあいフェスティバル2015	・ 障害者自身による音楽・ダンス等の文化活動の発表会	県立県民文化センター	5,200人

(5) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度事業運営状況

① 加入状況

施設区分	加入施設 (ヶ所)	加入人員 (人)
救護施設	3	100
児童福祉施設	42	996
保育所	265	4,616
老人福祉施設	369	4,159
身体障害者福祉施設 ※	1	6
障害者自立支援施設	152	2,581
合 計	832	12,458

※ 茨城県立点字図書館

ア 新設施設, 契約時新規加入人員, 休止・廃止施設及び契約解除施設内訳

施設区分	加入施設 新設施設数	契約時新規 加入人員	休止・廃止 施設	契約解除 施設
救護施設	0	0	0	0
児童福祉施設	1	1	1	0
保育所	8	84	3	0
老人福祉施設	6	1	3	0
障害者自立支援施設	6	1	1	0
合 計	21	87	8	0

イ 新規加入人員 1,740人 (平成28年3月31日時点)

② 退職手当金支給状況

ア 自己都合退職 (A)

人 員	退職給付金 (イ)	付加給付金 (ロ)	本会支給額 (イ)+(ロ)=(ハ)
1,104人	134,738,927円	205,896,170円	340,635,097円

イ 自己都合外退職者 (B)

人 員	退職給付金 (イ)	付加給付金 (ロ)	本会支給額 (イ)+(ロ)=(ハ)
12人	2,262,152円	2,246,600円	4,508,752円

ウ 本会支給金額

(A) + (B) = 1,116人 345,143,849円

エ 1年未満適用外退職 226人

※参考 退職者平均加入期間 6年6ヶ月

③ 資金の運用状況

(単位：千円)

預金種別	資金額	平均利率	利子収入等 平成 27 年度	構成割合	基準とする 配分構成	変更許容 範囲
預貯金	962,965	—	—	15.7%	15%	± 10%
国債	3,576,748	1.53%	54,600	58.3%	55%	± 10%
地方債	1,599,615	1.57%	25,167	26.0%	20%	± 10%
仕組債	0	0%	0	0%	10%	± 10%
合計	6,139,328	1.30%	79,767	100.0%	100%	± 10%

※ 退職手当積立金・基金の充足率は 148.0%

(充足率とは、加入職員全員が退職した場合に支給できる割合を示したものです。)

④ 会議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 4. 21	茨城県社会福祉協議会等事業説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員等について ・ 茨城県福祉人材センター事業について ・ 茨城県子育て人材支援センター事業について ・ 社会福祉従事者の研修事業について ・ 元気シニア地域貢献事業について ・ 苦情解決事業について ・ 社会福祉施設職員退職手当共済事業について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度について ・ 福利厚生センター事業について ・ 茨城県民間社会福祉事業従事者互助会の事業について ・ 茨城県社会福祉施設経営者協議会について ・ 施設の損害補償事業について ・ その他 	県総合福祉会館	10 人
27. 10. 23	社会福祉施設職員等退職共済事業事務打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退職手当共済事業の執行状況等について ・ 退職手当共済事業の目的等について ・ 退職手当共済法改正について ・ 業務委託における事務処理について ・ 業務委託，事務処理にかかる留意事項について 	独立行政法人福祉医療機構	本会から 1 人
27. 11. 5	社会福祉施設職員等退職手当共済業務実務研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退職手当共済制度の概要について ・ マイナンバー法施行に伴う事務手続きの変更について 	県総合福祉会館	245 人
28. 1. 21 ～ 22	関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議・情報交換（各団体からの協議題による情報交換） ・ 全体会 	群馬県「水上ホテル聚楽」	本会から 1 人

(6) 福利厚生センター事業

① 会員数 (平成 27 年 10 月 1 日現在)

119 法人・団体 (225 事業所) 5,495 人

② 会員交流事業

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会場	参加者 (助成者人数)
27. 6. 27	さくらんぼ狩りとちょっとお洒落な和食会席ランチ	・ 会員相互の交流を図った。	福島県	40 人
27. 7. 19	劇団四季アラジン観劇 (常磐道・鹿行・県西)		東京都	80 人
27. 8. 8	セ・リーグ公式戦 巨人 VC 広島 in 東京ドーム		東京都	40 人
27. 8. 22	横浜アリーナ・ディズニーオンアイス日帰り		神奈川県	40 人
27. 9. 11 ~12	渋温泉と小布施 2 日間		長野県	23 人
27. 10. 3 ~5	北陸新幹線で行く輪島・芦原温泉 2 泊 3 日の旅		石川県	35 人
27. 11. 13	臨時列車で行くディズニーリゾート (県民の日)		東京都	100 人
27. 11. 21	ワインの夕べ		茨城県	93 人
27. 11. 28	錦秋の高尾山ハイキング		東京都	39 人
27. 12. 4 ~6	長崎ハウステンボス九州 3 日間		長崎県・福岡県	28 人
27. 12. 12	銀座散策&デザートビュッフェと東京ドイツ村イルミネーション		東京都	64 人
28. 1. 16	ふるさと祭り東京日帰りツアー		東京都	63 人
28. 1. 30	優雅なランチビュッフェとみなとみらい散策		神奈川県	58 人
28. 2. 4 ~7	アンコール遺跡 4 日間		カンボジア	16 人
28. 2. 28	東京浅草日帰りツアー (常磐道・県西)	東京都	59 人	

③ 加入促進個別訪問

ア 既加入法人数 : 10 ヶ所

イ 未加入法人数 : 17 ヶ所

④ 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会場	参加者
27. 6. 22	福利厚生センター全国連絡会議	・ 新事業説明 事業計画 ・ 意見交換会	連合会館	本会から 1 人

(7) 義務教育教員免許志願者介護等体験受入調整事業

① 受入調整結果

	調整人数	終了人数	大学等数	受入施設数	
第1四半期	176人	172人	12校	80施設	
第2四半期	372人	367人	28校	117施設	
第3四半期	278人	274人	12校	98施設	
第4四半期	321人	305人	7校	76施設	
合計	1,147人	1,118人	延 59校	延 371施設	
前年同期	調整人数	1,247人	前年比	調整人数	8.0%減
	終了人数	1,213人		終了人数	7.8%減
	大学等数	延 66校		大学等数	10.6%減
	受入施設数	延 401施設		受入施設数	7.5%減
	平成27年3月31日現在			平成28年3月31日現在	

※ 平成10年度からの終了人数 21,534人

② 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
28. 1. 20	介護等体験オリエンテーション	・ 介護等体験担当者説明会	茨城大学	本会から 2人
28. 1. 27				本会から 2人

③ 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
27. 4. 23	義務教育教員免許志願者介護等体験事務担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度実施状況及び平成27年度上期受入可能状況について 義務教育教員免許志願者介護等体験事務処理要領について 学生に対する事前研修の実施状況について 施設, 大学等からの協議事項, 要望事項等について 	県総合福祉会館	21人

11 福祉人材センターの運営

(1) 福祉人材センター運営事業

① 社会福祉事業従事者の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	求職者
27. 6. 27	福祉の就職総合フェア 2015（水戸会場）	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職相談や求職登録・情報提供等を行った。	水戸駅ビル エクセル	89人
27. 11. 13	福祉の就職総合フェア～就職相談会～（小山会場）		小山グランドホテル	22人
27. 8. 8 8. 20 10. 22 11. 26 12. 17 28. 1. 21 2. 10 3. 10	福祉人材センターサテライト	県内大学へ出向き、福祉施設に就労を希望する学生の資格相談、求職登録等を行った。	常磐大学	3人 0人 1人 1人 1人 0人 3人 9人
28. 2. 2 4 8	いいよね！保育士就職準備セミナー	福祉の仕事の意義ややりがい、おもしろさ等、魅力について知る機会を設け、福祉職への理解を深めることを目的に求職者セミナーを開催した。	みと文化交流プラザ ハローワーク水戸 水戸文化交流プラザ	10人 5人 12人
27. 8. 8	福祉の職場説明会「就職ガイダンス」	福祉の職場に就職を希望する学生や進路指導担当者及び県民等を対象に、福祉職場紹介や資格等についての知識・理解が更に深められるよう情報提供を行い、就職活動を支援した。	常磐大学	35人
通年	福祉人材無料職業紹介事業	インターネットによる福祉の職場への就労斡旋と求人事業所への人材確保を推進した。	県総合福祉会館	別表参照
年12回	福祉人材情報誌「うえるわーく」の作成・発行	求人情報の提供を図るため「うえるわーく」を作成し配布した。 1回250部発行（希望求職者等）		
年12回	求職登録者一覧の作成・発行	求職者情報の提供を図るため「求職登録者一覧」を作成し配布・配信した。 1回当たりの配信数400部（郵送を含む） （県内福祉施設、求人事業所等）		

② 福祉人材センター利用状況集計表（求職状況実績）

項目	内 容	求職登 録者数	項目	内 容	求職登 録者数
性 別	男	353	分野別 (複数 回答)	高齢者	595
	女	821		障害者	301
	合計	1,174		障害者(身体)	55
年齢別	10歳代	4		障害者(知的)	101
	20歳代	182		障害者(精神)	26
	30歳代	301		児童	676
	40歳代	329		社会福祉協議会(現業員含む)	261
	50歳代	242		その他福祉	163
	60歳～64歳	72		福祉・介護以外	0
	65歳代以上	44		合計	2,178
	合計	1,174	資格別 (複数 回答)	介護福祉士	263
勤 務 形態別	正職員	562		社会福祉士	143
	非正規職員	381		精神保健福祉士	28
	不問	231		保育士	356
	合計	1,174		社会福祉主事	206
地域別 (複数 回答)	県北地区	332		児童指導員	75
	県央地区	618		介護支援専門員	140
	県南地区	347		ヘルパー(1・2・3級)	544
	県西地区	169		セラピスト(OT・PT)	2
	鹿行地区	61		看護師・准看護師・保健師	36
	合計	1,527		管理栄養士・栄養士	12
				調理師	34
				教員(幼稚園・小・中学校・高校・養護教諭)	330
				その他	99
				合計	2,268

項目	内 容	求職登 録者数
職種別 (複数 回答)	介護職	504
	相談・支援・指導員	435
	介護支援専門員	134
	ホームヘルパー	98
	保育士	345
	社会福祉協議会専門員	169
	セラピスト(OT・PT)	5
	看護職	25
	事務職	173
	栄養士	7
	調理員	28
	その他	290
	合計	2,213

③ 福祉人材センター利用状況集計表（求人数実績）

項目	内 容	件数	人数	項目	内 容	件数	人数	
分野別	高齢者	2,192	5,205	学歴別 (最終学歴)	大学卒	53	120	
	障害者	171	386		短大卒	45	81	
	障害者(身体)	12	33		専門学校卒	339	809	
	障害者(知的)	99	202		高校卒	564	1,424	
	障害者(精神)	19	35		不問	2,019	4,483	
	児童(保育所・児童養護・障害児施設等)	400	912		合計	3,020	6,917	
	社会福祉協議会(現業員含む)	39	43		資格別 (複数回答)	介護福祉士	1,120	2,989
	その他	88	101			社会福祉士	314	550
合計	3,020	6,917	精神保健福祉士	53		93		
職種別	介護職	1,300	3,599	保育士		398	1,007	
	相談・支援・指導員	362	712	社会福祉主事		245	508	
	介護支援専門員	163	228	児童指導員		40	91	
	ホームヘルパー	115	275	介護支援専門員		274	451	
	保育士	286	690	ヘルパー(1・2・3級)		1,416	3,694	
	社会福祉協議会専門員	4	6	セラピスト(OT・PT)		104	200	
	セラピスト(OT・PT)	46	86	看護師・准看護師・保健師		1,013	1,892	
	看護職	507	947	管理栄養士・栄養士		26	29	
	事務職	46	52	調理師		17	30	
	栄養士・調理員	68	104	教員(幼稚園・小・中・高校・養護教諭)		129	340	
	その他	123	218	不問	490	1,319		
	合計	3,020	6,917	その他	31	55		
	勤務形態別	正職員	1,668	4,046	合計	5,670	13,248	
非正職員		1,352	2,871	所在地別	県北	624	1,375	
合計		3,020	6,917		県央	1,141	2,480	
勤務形態別	合計	3,020	6,917		県南	709	1,657	
					県西	320	956	
					鹿行	165	336	
					不問	61	113	
					合計	3,020	6,917	

④ 福祉人材センター利用状況集計表（紹介・採用数実績）

項目	内 容	紹介数	採用数	項目	内 容	紹介数	採用数
分野別	高齢者	145	92	職種別	介護職	92	59
	障害者	16	13		相談・支援・指導員	36	21
	障害者(身体)	1	4		介護支援専門員	19	13
	障害者(知的)	8	4		ホームヘルパー	4	2
	障害者(精神)	6	1		保育士	14	8
	児童	25	12		社会福祉協議会専門員	2	0
	社会福祉協議会(現業員含む)	14	9		セラピスト(OT・PT)	0	0
	その他	8	2		看護職	5	2
合計	223	137	事務職	13	9		
勤務形態別	正職員	122	71	栄養士・調理員	2	1	
	非正職員	74	47	その他	9	3	
	合計	196	118	合計	196	118	

※ 分野別紹介数・採用数は事業所の運営が多岐にわたる所もあるため、他項目とは異なる。

⑤ 福祉人材センター利用状況（来所した方で、求職相談者を除く）
求人票の閲覧者数 392 人（H27.4～H28.3）

(2) 子育て人材支援センター事業

① 保育士等の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
28. 2. 2	いいよね保育士！就	子どもの遊び・危機管理・事故防止	みと文化交流プラザ	10人
28. 2. 4	職準備セミナー	同僚や保護者とのコミュニケーション	ハローワーク水戸	5人
28. 2. 8		子ども子育て支援新制度と保育の現状	みと文化交流プラザ	12人

② 「子育て支援員」養成研修の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
27. 10. 30 11. 6 12. 4 12. 18	基本研修	<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て家庭の現状 子ども家庭福祉 子どもの発達 保育の原理 対人援助の価値と倫理 児童虐待と社会的養護 子どもの障害 総合演習 	茨城県薬剤師会館 茨城県開発公社 県南生涯学習センター	354人 (修了者 347人)
27. 11. 19 11. 26	専門研修 地域子育て支援コース 利用者支援事業・基本型	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の理解 利用者支援事業の概要 地域資源の概要 利用者支援専門員に求められる基本姿勢と倫理 記録の取扱い ジェノグラムとエコマップを活用したアセスメント 社会資源の活用とコーディネーション まとめ 地域資源の見学 	日赤県支部	14人 (修了者 13人)
27. 12. 9	専門研修 地域子育て支援コース 利用者支援事業・特定型	<ul style="list-style-type: none"> 利用者支援事業の概要 利用者支援専門員に求められる基本姿勢と倫理 保育資源の概要 記録の取扱い まとめ 	日赤県支部	52人 (修了者 52人)
27. 12. 22	専門研修 地域子育て支援コース 地域子育て支援拠点	<ul style="list-style-type: none"> 地域子育て支援拠点事業の全体像の理解 利用者の理解 地域子育て支援拠点の活動 講習等の企画づくり 事例検討 地域資源の連携づくりと促進 	県総合福祉会館	202人 (修了者 201人)

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 1. 29 2. 5 2. 12	専門研修 地域保育コース 共通科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児の生活と遊び ・ 乳幼児の発達と心理 ・ 乳幼児の食事と栄養 ・ 地域保育の環境整備 ・ 小児保健Ⅰ・Ⅱ ・ 心肺蘇生法 ・ 安全の確保とリスクマネジメント ・ 保育者の職業倫理と配慮事項 ・ 特別に配慮を要する子どもへの対応（0～2歳児） ・ グループ討議 	みと文化交流プラザ 水戸生涯学習センター	80人 (修了者 78人)
28. 2. 16	専門研修 地域保育コース 地域型保育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域型保育の概要 ・ 地域型保育の保育内容 ・ 地域型保育の運営 ・ 地域型保育における保護者への対応 ・ 見学オリエンテーション ・ 見学実習 	県総合福祉会館	29人 (修了者 29人)
28. 2. 18 2. 19 3. 7 3. 9	専門研修 放課後児童コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 ・ 放課後児童クラブにおける権利擁護とその機能・役割等 ・ 子どもの発達理解と児童期（6～12歳）の生活と発達 ・ 子どもの生活と遊びの理解と支援 ・ 子どもの生活面における対応等 ・ 放課後児童クラブに従事する者の仕事内容と職業倫理 	取手西口駐車場ビル 県総合福祉会館 茨城県薬剤師会館	179人 (修了者 172人)
28. 3. 10	専門研修 地域保育コース 一時預かり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一時預かり事業の概要 ・ 一時預かり事業の保育内容 ・ 一時預かり事業の運営 ・ 一時預かり事業における保護者への対応 ・ 見学実習オリエンテーション ・ 見学実習 	県総合福祉会館	48人 (修了者 44人)

③ 地区別就職面接会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 6. 21	職場説明会（県南地区）	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談等を行った。	ホテルマロウド筑波	17人
27. 7. 18	職場説明会（県西地区）		ホテルニューつたや	15人
27. 8. 29	就職面接会（県央地区）		ホテルレイクビュー水戸	29人
27. 9. 26	就職面接会（鹿行地区）		サンロード鹿島	11人
27. 10. 17	就職面接会（県北地区）		ホテル天地閣	17人
27. 12. 5	就職面接会（全県域）		水戸駅ビルエクセル	18人

④ 潜在幼稚園教諭への就労意向調査

- ・ 目的：幼稚園教諭資格の併有状況や、幼稚園への就労意向等について把握し、有資格者の確保対策に資する。
- ・ 調査方法・内容：アンケート調査（保育士と幼稚園教諭資格の併有状況等6項目）
- ・ 調査対象：平成26年8月に茨城県が実施した『茨城県保育士実態調査』の調査対象者の内、本会からの情報提供等について了承のあった方 3,502人
- ・ 調査期間：平成27年7月1日～21日（回答基準日：平成27年7月1日）
- ・ 回答状況：回答数1,540（回答率44.0%）

⑤ 若年者層への仕事の魅力発信

小学校数	中学校数	実施コマ数	参加者
41	3	51	2,026

⑥ 関係機関・団体との連携

実施時期	事業名	主催	実施場所	相談者	本会参加
27. 8. 30	いばらき民間保育園就活応援セミナー	県民間保育協議会	茨城県総合福祉会館	0人	2人
28. 1. 20 2. 10	保育士復職支援研修会	県保育協議会	茨城県総合福祉会館 ワークヒル土浦	5人 0人	2人 1人
28. 2. 13 2. 27	いいよね保育士！就職フェア	ハローワーク水戸	ハローワーク水戸	7人 4人	2人 2人

(3) 関係機関・団体との連絡調整及び連携事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 7. 8	県立高等学校就職支援キャラバン隊 （主催：県高校教育課、茨城労働局）	就職を希望する高校生とその保護者を対象に、就職の現状を説明するとともに、就職に対する意識の向上を図り、円滑な就職への支援を行った。	茨城県立太田第二高校	51人

12 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

(1) 福祉人材確保・定着支援事業

① 「小・中・高等学校福祉キャラバン隊」の実施

実施時期	学校名	実施内容	参加者
27. 9. 9	結城市立城南小学校	直接学校を訪問し、福祉のお仕事の内容や、やりがい・魅力等について子どもたちに伝える。現役福祉施設職員をキャラバン隊メンバーに迎え、福祉の仕事の楽しさについて語っていただく。 あわせて、福祉・介護に関連した体験（セラピーロボットパロ等を使用）を行い、福祉や福祉のお仕事について興味を持ってもらえるよう取り組みを行った。	110
27. 9. 10	稲敷市立阿波小学校		14
27. 9. 14	鹿嶋市立平井小学校		48
27. 9. 16	水戸市立大場小学校		11
27. 9. 18	日立市立大みか小学校		58
27. 9. 18	常陸大宮市立大宮小学校		67
27. 9. 25	水戸市立鯉淵小学校		35
27. 9. 25	水戸市立梅ヶ丘小学校		153
27. 9. 29	北茨城市立華川小学校		15
27. 10. 2	ひたちなか市立東石川小学校		65
27. 10. 7	つくばみらい市立谷井田小学校		57
27. 10. 8	小美玉市立玉里北小学校		16

実施時期	学校名	実施内容	参加者
27. 10. 9	古河市立仁連小学校	<p>直接学校を訪問し、福祉のお仕事の内容や、やりがい・魅力等について子どもたちに伝える。現役福祉施設職員をキャラバン隊メンバーに迎え、福祉の仕事の楽しさについて語っていただく。</p> <p>あわせて、福祉・介護に関連した体験（セラピーロボットパロ等を使用）を行い、福祉や福祉のお仕事について興味を持ってもらえるよう取り組みを行った。</p>	54
27. 10. 14	かすみがうら市立佐賀小学校		18
27. 10. 15	筑西市立河間学校		23
27. 10. 19	土浦市立山ノ荘小学校		18
27. 10. 20	阿見町立吉原小学校		10
27. 10. 23	日立市立滑川中学校		55
27. 10. 27	境町立境小学校		91
27. 10. 28	桜川市立羽黒小学校		43
27. 11. 2	常陸太田市立瑞竜中学校		43
27. 11. 9	大子町立依上小学校		25
27. 11. 11	日立市立中小路小学校		23
27. 11. 11	日立市立久慈小学校		47
27. 11. 12	茨城町立広浦小学校		11
27. 11. 16	稲敷市立浮島小学校		39
27. 11. 18	潮来市立潮来小学校		50
27. 11. 26	鉾田市立当間小学校		15
27. 11. 30	古河市立下小野小学校		47
27. 12. 2	石岡市立東成井小学校		17
27. 12. 4	つくば市立菅間小学校		25
27. 12. 9	日立市立豊浦小学校		86
27. 12. 14	石岡市立北小学校		10
28. 1. 19	石岡市立小桜小学校		18
28. 1. 21	高萩市立秋山小学校		65
28. 1. 21	北茨城市立中郷第一小学校		98
28. 2. 2	神栖市立矢田部小学校		12
28. 2. 3	常総市立絹西小学校		75
28. 2. 3	常総市立三妻小学校		51
28. 2. 4	古河市立第六小学校		92
28. 2. 9	小美玉市立小川南中学校	95	
28. 2. 12	取手市立六郷小学校	48	
28. 2. 15	茨城県立小瀬高等学校	67	
28. 2. 16	高萩市立東小学校	46	
28. 2. 26	稲敷市立高田小学校	27	
28. 2. 29	水戸女子高等学校	33	
28. 3. 8	茨城県立古河第二高等学校	39	
28. 3. 15	茨城県立鉾田第二高等学校	14	

②「福祉の魅力発見ツアー」

実施時期	実施場所	実施内容	参加者
27. 8. 6 8. 7	・ 特別養護老人ホーム ・ 新つくばホーム ・ サイバーダイnstスタジオ	・ 高齢者施設見学, お年寄りとの交流 ・ ロボットスーツ HAL 動作原理体験	72 人
27. 8. 18 8. 19	・ 中川学園調理技術専門学校 ・ 養護老人ホームナザレ園	・ クッキング体験 ・ 高齢者施設見学, お年寄りとの交流	73 人

③ 職場体験事業の実施

事業概要	参加者
福祉・介護分野への就労に関心のある方を対象に, 事前に福祉職場への雰囲気や介護内容等を体験する機会を提供する。	延 51 人 延 105 日

④ 介護職員初任者研修支援事業の実施

事業概要	参加者
介護関係の資格を有しない方で, 就職後, 介護職員初任者研修を受講する際に, 費用の一部を助成。	なし

⑤ 地区別就職面接会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要 (会議事項)	会 場	参加者
27. 6. 21	職場説明会 (県南地区)	福祉職場への就職希望者を対象に, 求人事業所との就職面談や相談等を行った。	ホテルマロウド筑波	17 人
27. 7. 18	職場説明会 (県西地区)		ホテルニューつたや	15 人
27. 8. 29	就職面接会 (県央地区)		ホテルレイクビュー水戸	29 人
27. 9. 26	就職面接会 (鹿行地区)		サンロード鹿島	11 人
27. 10. 17	就職面接会 (県北地区)		ホテル天地閣	17 人
27. 12. 5	就職面接会 (全県域)		水戸駅ビルエクセル	18 人

⑥ ハローワークにおける福祉の仕事就職相談会の実施

事業概要 (会議事項)	ハローワーク	実施回数	参加者
福祉人材センターのキャリア支援専門員による出張相談業務を行った。	日 立	24 回	21 人
	土 浦	24 回	15 人
	筑 西	23 回	46 人
	常陸鹿嶋	23 回	8 人
	龍ヶ崎	24 回	26 人

⑦ 市町村社会福祉協議会における福祉の仕事就職相談会

事業概要 (会議事項)	会 場	実施回数	参加者
求職者の開拓として, 出張の福祉・介護就職相談会を開催した。	結城市社会福祉協議会	10 回	8 人
	常陸太田市社会福祉協議会	10 回	4 人
	笠間市社会福祉協議会	10 回	22 人
	牛久市社会福祉協議会	10 回	18 人
	守谷市社会福祉協議会	10 回	10 人
	坂東市鉾田中央公民館	9 回	9 人
	鉾田市社会福祉協議会	10 回	3 人
	東海村社会福祉協議会	10 回	4 人

⑧ 「ふくし職働」の開催

事業概要（会議事項）	会 場	参加者
<ul style="list-style-type: none"> ・暮れ六つ講座 ・木になる講座 ・おひさま講座 ・夕暮れしゃべり場 ・出張ふくし職働 ・仕事とこころの相談 	県総合福祉会館 2 階 ふくし職働ルーム	9 コース 19 回 延 97 人参加 7 コース 9 回 延 77 人参加 5 コース 12 回 延 39 人参加 29 回 延 139 人参加 3 回 延 38 人参加 25 回実施 相談件数 15 件

⑨ フォローアップ強化事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
定着支援アドバイザーが福祉事業所を訪問。福祉人材センターを通じて就職した方へ面談を行うなどし、離職防止に努めた。 また、福祉人材センターを通じて就職した方を対象に同期会を開催した。	特別養護老人ホーム等 29 箇所 同期会開催 2 回 3 人参加者

⑩ キャリアパス導入促進セミナーの開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 11. 6 27. 12. 5	高齢者福祉施設・事業所の代表者を対象に、基準が明確で職員が納得できる制度の整備を促すため、キャリアパスの構築・活用事例についてのセミナーを実施した。	県総合福祉会館	145 人 120 人

⑪ 介護福祉士受験対策講座の開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 9. 19 27. 10. 24 27. 11. 28 27. 12. 12 28. 1. 11 28. 2. 6 28. 2. 13	高齢者福祉施設・事業所の現役介護職員のキャリアアップを目的とし、介護福祉士国家試験に向けた受験対策講座を実施。筆記対策及び実技対策を行った。	県総合福祉会館	32 人 32 人 33 人 30 人 23 人 9 人 6 人

⑫ 潜在的有資格者等再就職支援事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
離職した有資格の介護職を対象に、福祉人材センターへの登録を促し、福祉人材センターから就職活動に有益な情報提供を行っていき、再就職を円滑に進める。あわせてアンケート調査も行った。	登録希望者数 61 人

⑬ 経営者向けセミナー及び優良事例の発表

実施時期	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 3. 8	職員が長く働き続けることができるよう、人材確保や勤務環境改善に積極的に取り組んでいる施設・事業所に事例を発表してもらい、職場環境改善への意識改革を行うきっかけ作りを行った。	県総合福祉会館	133 人

(2) 福祉・介護人材確保特別対策事業

事業名	事業概要（会議事項）	雇用人数
福祉・介護職員確保特別対策事業	現在、職についていない失業者等を対象に、一時的な雇用・就職の機会を与え、将来の福祉・介護職の人材養成確保に努める。	146人

(3) 介護福祉士等修学資金貸付事業

- ① 継続貸付者 2人
介護福祉士養成施設
- ② 新規貸付者：2人
介護職員実務者研修受講者対象

1.3 福祉人材の養成

① 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	受験者	合格者
27.10.11	介護支援専門員実務研修受講試験	介護支援専門員実務研修を受講する前提として、事前に必要な、保健・医療・福祉に関する専門的知識等を有していることを確認する。	茨城大学（水戸キャンパス） 流通経済大学 茨城大学（日立キャンパス） 県立医療大学	2,784人	356人

② 介護支援専門員実務研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	修了者
28.1.13	介護支援専門員実務研修	前期1日目（集合研修） ・ 介護保険制度の理念と介護支援専門員 ・ 要介護認定等の基礎 ・ 地域包括支援センターの概要	つくば国際会議場	358人
28.1.14 ～ 2.12		前期2日目・3日目・4日目（班別研修6班×3日間） ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の基本 ・ アセスメントツール ・ 国際生活機能分類（ICF）の考え方とアセスメント ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の基礎技術 ・ 受付及び相談と契約 ・ 苦情申し立てと権利擁護 ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の展開技術 ・ 相談面接技術の理解 ・ アセスメント、ニーズ把握の方法 ・ 課題整理総括表の記入方法 ・ 居宅サービス計画等の作成 ・ 実習オリエンテーション 実習（居宅サービス計画作成） ・ 対象者の選定、アセスメント、居宅サービス計画書作成等	県総合福祉会館 つくば研究支援センター	

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	修了者
28. 3. 2 ～ 3.19	介護支援専門員実務 研修	後期 1 日目・2 日目・3 日目（班別研修 6 班×3 日間） <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防支援（ケアマネジメント） ・ 実習事例報告演習 ・ チームアプローチ演習・サービス担当者会議 ・ モニタリングの方法 ・ 給付管理 ・ 研修のまとめ 	県総合福祉会館 つくば研究支援 センター	

③ 介護支援専門員更新・再研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	修了者
28. 1.13	介護支援専門員更新 研修 介護支援専門員再研 修	前期 1 日目（集合研修） <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険制度の理念と介護支援専門員 ・ 要介護認定等の基礎 ・ 地域包括支援センターの概要 	つくば国際会議 場	更新研修 70 人 再研修 153 人
28. 1.22 ～ 2. 4		前期 2 日目・3 日目・4 日目（班別研修 3 班×3 日間） <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の 基本 ・ アセスメントツール ・ 国際生活機能分類（ICF）の考え方とアセ スメント ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の 基礎技術 ・ 受付及び相談と契約 ・ 苦情申し立てと権利擁護 ・ 介護支援サービス（ケアマネジメント）の 展開技術 ・ 相談面接技術の理解 ・ アセスメント、ニーズ把握の方法 ・ 課題整理総括表の記入方法 ・ 居宅サービス計画等の作成 ・ 実習オリエンテーション ・ 実習（居宅サービス計画作成） ・ 対象者の選定、アセスメント、居宅サービ ス計画書作成等 	県総合福祉会館 県立青少年会館 つくば研究支援 センター	
28. 2.24 ～ 3.22		後期 1 日目・2 日目・3 日目（班別研修 3 班×3 日間） <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防支援（ケアマネジメント） ・ 実習事例報告演習 ・ チームアプローチ演習・サービス担当者会議 ・ モニタリングの方法 ・ 給付管理 ・ 研修のまとめ 	県総合福祉会館 つくば研究支援 センター	

④ 介護支援専門員運営会議及びワーキング指導者会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 6. 9	介護支援専門員実務研修及び更新・再研修運営会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実務研修及び更新・再研修に関するご意見・報告 ・ 実務研修及び更新・再研修カリキュラムについて 	県総合福祉会館	23人
27. 7. 27 27. 8. 3 27. 8. 10 27. 8. 18 27. 8. 31	介護支援専門員実務研修及び更新・再研修ワーキングチーム会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実務研修及び更新・再研修カリキュラムについて 	県総合福祉会館 つくば研究支援センター	延25人
27. 11. 27	介護支援専門員実務研修運営会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修日程について ・ 研修指導者の調整について ・ リーダー・講義・演習担当者の選定について 	県総合福祉会館	26人

14 はんどちゃん人づくり研修等事業の実施

(1) 茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会及びワーキングチーム会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 8. 24	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会研修ワーキングチーム会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度研修事業実施結果について ・ 平成27年度下半期の研修計画について ・ 「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」導入に向けて 	県総合福祉会館	4人
28. 3. 23	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度社会福祉事業従事者研修事業実績について ・ 平成28年度社会福祉事業従事者研修事業の基本的考え案について ・ 平成28年度社会福祉事業従事者研修事業計画案について ・ キャリアパス対応生涯研修課程新任職員研修案について 	県総合福祉会館	7人

(2) 研修事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 5. 7 ～8 5. 11 ～12 5. 21 ～22 5. 28 ～29	社会福祉施設等新任職員研修A・B・C・D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉制度の動向 ・ 記録の書き方 ・ あいさつ・マナー ・ コミュニケーション・メンタルヘルス 	A・C 県総合福祉会館 B・D 土浦市亀城プラザ	320人
27. 5. 14 ～15 6. 25 ～26	カウンセリング研修A・B	<ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセリングの基礎Ⅰ ・ 出会いのこころみ ・ カウンセリングの基礎Ⅱ ・ 聴く実習 	県総合福祉会館	122人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 12	接遇マナー研修	・ 職場生活の基本動作～マナーの大切さ～	県総合福祉会館	266 人
27. 6. 22 ～23	メンタルヘルスケア 研修	・ メンタルヘルスの現状 ・ ストレスの要因とストレス反応 ・ ラインケア, ラインケアのためのコミュニケーション ・ 復職復帰の支援, まとめ	県総合福祉会館	86 人
27. 6. 29 ～30 7. 29 ～30	コーチングスキル研 修 A・B	・ コーチングとは ・ 部下の開発レベルと状況対応型リーダーシップ ・ 信頼関係構築のためのコミュニケーション ・ コーチングスキルの基本 ・ コーチングの実践 ・ アクションプランの作成/まとめ	県総合福祉会館	114 人
27. 7. 9 ～10 10. 15 ～16	リスクマネジメント 研修 A・B	・ リスクマネジメントとは ・ リスクマネジメントの全体像 ・ リスクの予測と評価, 対策の策定 ・ 組織的にリスク管理を行うポイント ・ リスク対策会議演習, 記者会見演習	県総合福祉会館	159 人
27. 8. 5 ～ 6 10. 1 ～ 2	クレーム対応力強化 研修 A・B	・ ピンチをチャンスに～クレーム対応の秘訣～ ・ 原因追究/解決策提示/職場内における活用 ・ 職場における「クレーム対応」体制の構築	県総合福祉会館	153 人
27. 8. 19 ～20	研修担当者養成研修	・ 福祉人材育成と職場内研修の必要性 ・ 職員研修の考え方と推進方法 ・ さまざまな研修技法 ・ 研修ニーズ分析と年度研修計画の策定 ・ 年度研修計画の策定 ・ 職場研修担当者の役割と課題	県総合福祉会館	66 人
27. 8. 26 ～27 9. 2 ～ 3 9. 9 ～10	OJT・マネジメント研 修 A・B・C	・ リーダー・管理者になる人の心構え ・ 後輩や部下への指導育成方法 ・ 職場でのケーススタディ① ・ リーダーの人間力向上① ・ 離職防止に必要なマネジメント ・ 職場でのケーススタディ② ・ リーダーの人間力向上②	県総合福祉会館	177 人
27. 9. 5	社会福祉施設等職員 安全運転研修	・ 安全運転の基本, 運転適性検査等 ・ 安全運転に資する研修	安全運転中央研修 所	30 人
27. 10. 7	アクティビティ・ワ ーカー養成研修	・ みんなが生き生きする遊びのいろいろ	県総合福祉会館	93 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 10. 28 ～29	アンガーマネジメン ト研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役割理解と期待 ・ 組織に欠かせないコミュニケーションとは ・ アンガーマネジメントの有効活用 ・ 相手の心情理解 ・ ケース分析 ・ より良い人間関係のために 	県総合福祉会館	72 人
27. 11. 5	生活対応力向上研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ なぜ福祉職員は、生活に関する知識が必要なのか ・ 生活援助・支援、生活指導等をする前に知っておくこととは ・ 接遇・マナーの演習 	県総合福祉会館	102 人
27. 11. 16 20	相談援助業務担当者 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談援助に必要とされる技術とは ・ 相談援助の基礎 ・ 相談援助の実際（1） ・ 相談援助の実際（2） 	県総合福祉会館	95 人
27. 12. 14 ～15	業務改善手法入門研 修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉施設における業務改善の重要性と基本手順 ・ 日常業務遂行上の問題点と改善課題の明確化 ・ 業務改善提案書の作り方 ・ 業務の標準化と作業手順書の作成 ・ 業務改善推進計画と実行プランの作成 ・ 研修まとめ 	県総合福祉会館	63 人
28. 2. 8	社会福祉施設等看護 職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症に対する対応について 	県総合福祉会館	270 人
28. 2. 17 ～18	ファシリテーション 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファシリテーションで『響きあうチーム』を実現しよう！ 	県立青少年会館	75 人
28. 2. 23	保育所保育士研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、必要な保護者支援・対応のあり方について 	県総合福祉会館	146 人
28. 2. 29	社会福祉法人管理・ 代表者等研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期的な安定経営を目指して 	県総合福祉会館	206 人
28. 3. 4	社会福祉施設等給食 担当職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本人の食事摂取基準の理解と活用について 	県総合福祉会館	186 人
28. 3. 17	公開セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 求める人材確保のための秘訣 	県開発公社ビル	44 人

15 茨城わくわくセンター事業

（1）生きがいと健康づくりに関する事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
27. 4 ～ 28. 3	元気シニアバンク事業	元気シニアバンクに登録した「茨城シニアマスター」の利用仲介を行った。	県内全域	登録 138 利用 304
27. 4 ～ 28. 3	いばらきねんりんスポ ーツ（交流）大会	ねんりんピック全国大会の各競技種目の選手選考会を種目団体に助成し開催した。 選考会実施種目（12 種目）	県堀原運動公園 外	
27. 5 ～ 28. 1	わくわく元気アップ講 座開催事業	生きがいと健康づくりをテーマに講座（総合講座と選択講座（絵画、園芸）の組合せ）を開催した。年間 20 回	県総合福祉会館 外	50 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
27. 9 ～ 28. 3	「セカンドライフ」応援事業	サラリーマン OB 等の生きがいを応援するため本センター会員を対象として県内外の名所旧跡見学や自然探訪などをおこなった。	ホキ美術館外	185人
27. 5 ～ 27. 12	わくわくニュースポーツ推進員養成講習会	県レクリエーション協会の協力を得て、11種目のニュースポーツについて推進員を養成した。 開催日数 1期・2期各10日間	県堀原運動公園	1期31人 2期17人
27. 10. 6	いばらきねんりんスポーツ大会	各市町村のチームを一堂に集めて、ねんりんピック全国大会の予選会を兼ねた大会を開催した。ゲートボール等5種目	那珂総合公園	約1,300人
27. 10. 16 ～20	全国健康福祉祭選手等派遣事業	第28回全国健康福祉祭やまぐち大会(10/17～10/20)へ、18種目について本県選手団を派遣した。	総合開会式 維新百年記念公園陸上競技場	145人
28. 2. 20 ～26	いばらきねんりん文化祭開催事業	日本画、洋画、工芸、彫刻、書、写真の6部門の入選作品等714点を展示するとともに、児童の描いたお年寄りの絵を募集し、入賞作品44点を表彰・展示した。 茨城シニアマスターによるミニコンサートも実施した。	県立県民文化センター	2,919人 (入場者)

(2) 生きがいと健康づくりに関する助成事業の実施

名 称	補助額	補助先	補助箇所数
「高齢者はつらつ百人委員会」活動事業費補助金	3,500,000円	高齢者はつらつ百人委員会	5地域委員会
ニュースポーツ体験教室開催助成金	300,000円	NPO 法人わくわくニュースポーツクラブ	3地域

(3) 総合情報誌「わくわくライフいばらき」の発行

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報等を掲載した情報誌を年4回発行した。

- ア 発行日 6月25日、9月25日、12月25日、3月25日
- イ 発行部数 各10,000部
- ウ 配布先 関係団体、公民館、病院、理美容店、わくわくサポーター等

16 「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の進行管理

(1) 評価推進チームの設置及び開催

役職員を構成員とする評価推進チームを設置して、「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の実施項目ごとの評価を行い、課題整理、対応策、今後の事業の方向性を示した。

開催日：3月18日、22日

(2) 第4次茨城県地域福祉活動推進プラン進行管理等の印刷

第4次茨城県地域福祉活動推進プラン進行管理(平成26年度)、別冊「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン実施計画」(平成27年度)を印刷(各180部)し、関係機関・団体等へ配布した。

17 全国・関東ブロック会議への参加

(1) 本県当番県

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 9. 10 ～11	第51回関東ブロック 老人福祉施設研究総 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調報告「現場の声が、制度をつくる～今日を知り、明日を拓く～」 ・ 基調講演「社会福祉法人のこれから～歴史と現状から学ぶ～」 ・ 講演「よくする介護にむけたロボット介護機器の開発・導入最前線」 ・ 記念講演「未来の介護を創るテクノロジー」 ・ 分科会 	水戸プラザホテル	1,121人 本会から 4人
27. 11. 12 ～13	第33回関東ブロック 乳児院協議会職員研 修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義1「乳幼児の疾病」 ・ 講義2「心の根っこをつくる～心を育てる食卓～」 ・ 講義3「心と身体を動かす音楽の力～子どもに寄り添うリズムと音楽～」 ・ 講義4「乳児院における権利擁護の理解」 	ホテルレイクビュー水戸	130人 本会から 5人

(2) 会議への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 4. 21 ～22	福祉人材センター・ バンク所長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 ・ 取組報告（4事例） ・ 映画「空と海のあいだ」紹介 ・ 情報交換 	東京都「全社協」	本会から 2人
27. 4. 23 ～24	都道府県・指定都市 社協地域福祉担当 （課）・ボランティア ・市民活動センタ ー所長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明 ・ 基調報告 ・ 担当別会議Ⅰ ・ 担当別会議Ⅱ ・ 災害ボランティア等に関する情報共有会議 	東京都「全社協」	本会から 4人
27. 5. 20 ～21	全国健康福祉祭担当 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ ねんりんピックおいでませ！山口2015について ・ ねんりんピック長崎2016について ・ ねんりんピック秋田2017について ・ 総合開・閉会式会場等視察 	山口県「山口市 市民会館」外	本会から 1人
27. 5. 21	福祉人材センター職 員研修（業務・法令 理解編）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉人材センター・バンクにおける無料職業紹介業務の流れと相談対応のポイント 	東京都「全社協」	本会から 1人
27. 5. 29	都道府県・指定都市 社協日常生活自立支 援事業所長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明 ・ 基調説明 ・ グループ討議 	東京都「全社協」	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 10 ～11	第1回社会福祉協議会活動全国会議（東京会場）	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「地域福祉施策の動向と社協への期待」 基調説明「社会福祉協議会をめぐる動向と取り組み課題」 講演「これからの地域福祉と社協の使命」 シンポジウム「社会福祉法人制度改革とこれからの社協経営」 分科会1 地域における総合案内・生活支援体制づくり～生活困窮者、権利擁護の取り組みを通して～ 	東京都「全社協」	本会から 2人
27. 6. 15	春季関東ブロック・指定都市社協組織・ボランティア業務担当部課長会議	<ul style="list-style-type: none"> 全体会 <ol style="list-style-type: none"> 平成26年度秋季研究協議会報告 基調説明 秋季研究協議会に向けた課題整理 関東ブロック災害協定の見直しについて 災害図上訓練報告 	新潟市「総合福祉会館」	本会から 1人
27. 7. 2 ～3	第56回関東ブロック保育研究大会	<ul style="list-style-type: none"> 大会運営委員会 行政説明「保育行政の動向と課題について」 記念講演「絵本と子育て」 分科会 	静岡県「静岡県コンベンションアーツセンター」	本会から 1人
27. 7. 2 ～3	全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「生活困窮者自立支援制度の動向と生活福祉資金との連携について」 説明「生活福祉資金貸付事業をめぐる動向と今後の取り組みに向けて」 実践報告「生活困窮者自立支援事業との連携による生活福祉資金の貸付について」 分散会「自立相談支援機関と連携した借受人の自立に向けた社協としての取り組みについて」「生活困窮者自立支援制度と連携した生活福祉資金貸付における都道府県社協の役割について」 	東京都「全社協」	本会から 2人
27. 7. 7	第1回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> ブロック幹事交代報告 全推連平成26年度事業報告・決算報告 27年度事業の実施状況 検討会 分野別事業事例の紹介 	東京都「メルパルク東京」	本会から 1人
27. 7. 11	第61回関東甲信越静里親研究協議会長野大会	<ul style="list-style-type: none"> 式典 基調講演「子どもにとっての家庭養護」 分科会 	長野県「長野市若里市民文化ホール」	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 7. 16 ～17	第 52 回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演 「社会福祉協議会の役割を改めて考える」 ・ 第1分科会 「社協における生活困窮者支援の実践から見えてきたもの」 ・ 第5分科会 「新地域支援事業で求められる社協の役割」 ・ 記念講演 「スポーツを通じた地域活性化」 	長野県「ホテルメトロポリタン長野」	本会から 2人
27. 7. 26	福祉のしごと就職フェア・in ちばにおける相談コーナー設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「福祉のしごと就職フェア・in ちば」開催時の相談コーナー設置協力及び相談対応 	千葉県「幕張メッセ」	本会から 2人
27. 8. 3 ～ 4	全国福祉教育推進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「地域福祉をめぐる状況と福祉教育」 ・ 基調講演「福祉教育の新潮流ー社会的包摂を見据えた地域での展開ー」 ・ シンポジウム「社会的包摂に向けて福祉教育を推進するための社協の取り組み」 ・ 分科会「最前線の課題に取り組む中での福祉教育の可能性」ほか 	東京都「全社協」	本会から 1人
	都道府県等福祉教育担当者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉教育モデル研修の進捗説明，VC強化方策の説明，グループ討議ほか 		
27. 8. 6 ～7	関東ブロック都県・指定都市社会福祉協議会生活福祉資金担当職員研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 ・ 研究協議（共通協議議題7項目） ・ 研究協議（提案協議議題12項目） 	山梨県「恩賜林記念館」	本会から 2人
27. 8. 27	第 24 回関ブロ福祉人材センター・バンク連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情勢説明 ・ 共通協議事項（2項目） ・ 提案協議事項（9項目） 	東京都「全社協」	本会から 1人
27. 9. 3 ～ 4	社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「福祉の動向と人材確保対策等の課題」 ・ 基調報告「福祉介護人材の確保・定着と研修実施機関について」 ・ 報告①「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程の実施に向けた準備状況について」 ・ 報告②「介護職員実務者研修通信課程の実施に向けた準備状況等について」 ・ 全体協議「社会福祉研修実施機関の課題」 ・ 講演「社会福祉人材育成と研修実施機関の役割」 ・ 報告等に関する質疑応答 	神奈川県「ロフォス湘南」	本会から 1人
27. 9. 7	福祉人材センター全国連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護人材確保の総合的・計画的な推進～「まんじゅう型」から「富士山型」へ～ ・ 人材確保・定着・能力開発のための基本的な取り組み ・ 福祉人材センター事業の推進について ・ 事例報告 ・ 福利厚生センター事業について ・ グループ協議 	東京都「全社協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 9. 15	福祉人材センター・バンク基幹職員会議	<ul style="list-style-type: none"> 福祉人材確保の現状および福祉人材センター・バンクに関わる問題・課題への対応を協議する BI 機能に親しむ 情報交換会 	東京都「全社協」	本会から 1人
27.10. 8	第 41 回国際福祉機器展への人材センターブースの出演	<ul style="list-style-type: none"> 福祉職場・仕事のPR及び、福祉の仕事の就職希望者等に対する個別相談対応 	東京都「東京ビックサイト」	本会から 2人
27.10.22	平成 27 年度都道府県・指定都市社会福祉協議会生活困窮者自立支援事業担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> 基調説明①「生活困窮者自立支援事業の推進に向けた都道府県・指定都市社協の役割」 基調説明②「生活困窮者自立支援事業と生活福祉資金との連携について」 討議「都道府県・指定都市社協の役割」 実践報告②「コンソーシアムによる自立相談・家計・就労準備の一体推進」 	東京都「全社協」	本会から 2人
27.10.24 ～25	第 60 回全国里親大会かごしま大会・平成 27 年度九州地区里親研修大会	<ul style="list-style-type: none"> 式典 行政説明 分科会 記念講演「前向きに生きるために」（ダメ思考からプラス思考に） 	鹿児島県「霧島ロイヤルホテル」	本会から 2人
27.10.28 ～29	第 30 回関東ブロック児童養護施設職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「施設運営指針及び第三者評価にどのように向き合うか」 シンポジウム 分科会 	栃木県「あさやホテル」	本会から 2人
27.10.29 ～30	全国生活福祉資金貸付事業運営委研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明 基調報告 実践報告「生活困窮者支援における生活福祉資金貸付事業の効果的な取り組みについて」 分散会「生活福祉資金貸付制度見直しに関する評価について」「子どもの貧困対策の一環としての生活福祉資金貸付制度について」 	東京都「全社協」	本会から 2人
27.11. 7 ～ 8	第 2 回生活困窮者自立支援全国研究交流大会	<ul style="list-style-type: none"> 基調鼎談「困窮者支援で地域を作る！自立支援法と地方創生」 政策担当者が語る「施行半年を迎えた新制度 その現状と課題」 ディスカッション「生活困窮者自立支援法で自治体はこう変わる」 ディスカッション「政治の力で元気な地域を！政治家が語る生活困窮者自立支援」 徹底討論「孤立させない支援を考える」 分科会 7 「生活の基盤をどう再生するか？一時生活支援」 まとめのセッション この制度の今後の展開につなげます。 	福岡大学	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 11. 14	福祉のしごと就職フェア・in ちばにおける相談コーナー設置	<ul style="list-style-type: none"> 「福祉のしごと就職フェア・in ちば」開催時の相談コーナー設置協力及び相談対応 	千葉県「幕張メッセ」	本会から 1人
27. 11. 19 ～20	秋季関東プロ都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当者研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> 全体会Ⅰ 「平成27年度春季部・課長会議の報告」 全体会Ⅱ 「関東・東北水害に関する対応について」 基調説明 「社会福祉の動向と都道府県・指定都市社協の役割」 全体会Ⅲ 情報交換「地域包括ケア」「生活困窮者支援」「法人連携」 分科会Ⅱ 「社協の強みを活かした生活困窮者支援とは…」 分科会Ⅲ 「社協の強みを活かした人財育成とは…」 	新潟県「新潟東映ホテル」	本会から 2人
27. 11. 21 ～22	全国ボランティアフェスティバルふくしま	<ul style="list-style-type: none"> ウェルカム演奏 基調講演 『お金の世界』から『いのちの世界』『成長社会』から『成熟社会』へ」 シンポジウム 「未来につなぐ日ごろのつながり・支え合い」 分科会（22分科会） 	ビッグパレット ふくしま・日本 大学工学部 他	本会から 8人
27. 11. 22	ふれあい・いきいきサロン全国研究交流会	<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「再発見!サロンがもたらすたくさんの『福』」 事例発表 	ビッグパレット ふくしま	本会から 1人
27. 11. 26 ～27	第9回全国校区・小地域福祉活動サミット in KUROBE	<ul style="list-style-type: none"> オープニング 全体会 リレートーク「そもそもの小地域、これからの小地域」 第1分科会「自治活動は、フマンか？ロマンか？」 フォーラムⅠ「人を育てる」 まとめ クロージング 	黒部市宇奈月国際会館「セレネ」	本会から 1人
27. 12. 15	全国明るい長寿社会づくり推進機構実施事業テーマ別会議	<ul style="list-style-type: none"> 第2回会議検討テーマ「市町村および他団体（NPO、企業等）との連携」 事例報告、情報交換等 	東京都「メルパルク東京」	本会から 1人
27. 12. 15 ～16	社協ボランティア・市民活動センター担当職員研究セミナー	<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「強化方策2015」と社協VCの目指す姿 説明社協活動の課題・地域福祉施策の動向と社協VCへの課題について 分科会Ⅰ 社協VCに求められる“コーディネート力”を考える 	東京都「全社協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 12. 22	保育士・保育所支援センター等実施福祉人材センター連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育施策の動向と課題 ・ 事前課題報告 ・ 保育士・保育所支援センター事業実施上の課題と対応策について 	東京都「全社協」	本会から 1人
28. 2. 1	第4回介護人材確保地域戦略会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「介護離職ゼロ」の実現に向けた介護人材確保対策について ・ 平成27年度補正予算事業等への対応について ・ 都道府県における先駆的な取組事例について ・ 介護人材確保に向けたグループディスカッション 	東京都「全社協」	本会から 1人
28. 2. 4	平成27年度第2回社会福祉協議会活動全国会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明Ⅰ「地域福祉施策の動向と社協への期待」 ・ 行政説明Ⅱ「社会福祉法改正に伴う今後の対応と社協への期待」 ・ 行政説明Ⅲ「総合事業の推進と社協への期待」 ・ 基調説明「社会福祉協議会をめぐる動向と取り組み課題」 ・ シンポジウム・実践報告「新たな地域福祉施策への対応と地域福祉の推進」 	東京都「全社協・灘尾ホール」	本会から 3人
28. 2. 8	第2回社会福祉協議会活動全国会議（東京会場）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明Ⅰ「地域福祉施策の動向と社協への期待」 ・ 行政説明Ⅱ「社会福祉法改正に伴う今後の対応と社協への期待」 ・ 行政説明Ⅲ「総合事業の推進と社協への期待」 ・ 基調説明「社会福祉協議会をめぐる動向と取り組み課題」 ・ 講演「これからの地域福祉と社協の使命」 ・ シンポジウム・実践報告「新たな地域福祉施策への対応と地域福祉の推進」 	東京都「全社協」	本会から 2人
28. 2. 9 ～11	日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 ・ 講義・演習 ・ 実践報告 ・ 事例検討 	ロフォス湘南	本会から 1人
28. 2. 12	災害時都道府県域のネットワーク構築会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動状況報告 ・ 活動内容の共有 ・ 参加者交流 	東京都「国際ファクションセンター」	本会から 4人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 2. 12 ～13	災害時の連携を考える全国フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・ パネルディスカッション「ポスト東日本大震災～緊急期における広域連携の課題と提言～」 ・ 分科会 2「複数市町村が同時被災しても機能するネットワークをめざして」 ・ 分科会 4「被災者支援における、行政と市民セクターの連携」 ・ 南海トラフ地震発生シミュレーション ・ 分科会 7「都道府県域で人と成果をつなぐ平常時に行う訓練・研修のあり方」 ・ 分科会 8「災害に備えた市区町村域ネットワークの構築」 ・ 分科会課題共有 ・ 産官学民からのコメント ・ 今後に向けて 	東京都「国際ファ ッションセンタ ー」	本会から 6人
28. 2. 17	第2回全国明るい長 寿社会づくり推進機 構連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厚労省説明 ・ 全推連平成28年度事業計画・収支予算(案) ・ 第29回全国健康福祉祭ながさき大会概要説明 ・ 長寿社会開発センター事業説明 	東京都「メルパル ク東京」	本会から 1人
28. 2. 17 ～18	住民参加型福祉サー ビス全国セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明 I ・ 「介護予防・日常生活支援総合事業」そこが知りたい ・ シンポジウム・「住民参加型在宅福祉サービスの可能性を広げていくか」 ・ 分科会 I 「新たなサービス開発の手法」 	東京都「全社協」	本会から 1人
28. 2. 18	第11回権利擁護・虐 待防止セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情勢説明 ・ 基調講演「社会福祉における「権利」擁護の再発見」 ・ シンポジウム「社会福祉法人・福祉施設・社協等関係組織が共に取り組む地域の権利擁護・虐待防止」 	東京都「全社協」	本会から 1人

18 新たな福祉ニーズへの対応

(1) 生活困窮者自立支援法への対応

① 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
27. 6. 26	生活困窮者自立支援事業受託社協等における連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議 ・ 受託社協（9社協）に対するアンケート調査報告 	県立健康プラザ	31人
27. 7. 24	生活困窮者自立支援制度についての研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「支援調整会議を有意義に開くには」 ・ 鼎談「支援調整会議を今後どうやっていったらいいのか？」 	県総合福祉会館	90人
27. 10. 14	生活困窮者自立相談支援機関等の連携会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新情報説明（県福祉指導課，茨城労働局，茨城NPOセンター commons，フードバンク茨城，県社協福祉人材・研修部） ・ 協議 	県総合福祉会館	81人
28. 1. 22	生活困窮者自立相談支援機関等の連携会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新情報説明（県福祉指導課） ・ 協議・情報交換 	県立健康プラザ	49人
28. 3. 17	制度の狭間の課題についての勉強会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加団体の地域福祉の実践や思いについて ・ 今後の方向性について 	県総合福祉会館	17人

② 低所得世帯児童・生徒への学習支援事業『チャレンジ塾』の運営

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	児童・生徒参加者	ボランティア参加者
27. 4. 4 ～ 28. 3. 26	『チャレンジ塾』	<p>【通常講習（延49回）： 毎週土曜日】</p> <p>【保護者サロンの開催： 土曜日随時】</p> <p>【夏期感動合宿（1泊2日）： H27. 8. 21～22】</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習支援（毎回） ・ 学習支援員反省会（毎回） ・ 学習支援や子育て支援等に関する情報提供（随時） ・ イベント…ピザ作り・餅焼き 	<p>県総合福祉会館</p> <p>御前山青少年旅行村他</p>	<p>【通常講習】 延345人</p> <p>【夏期感動合宿】 5人</p>	<p>【通常講習】 延350人</p> <p>【夏期感動合宿】 7人</p>
27. 12. 14	社会福祉法人親愛会の地域貢献活動と『チャレンジ塾』の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『チャレンジ塾』の概要説明 	県総合福祉会館		本会から 3人
28. 2. 3	『チャレンジ塾』引継ぎに向けた社会福祉法人親愛会への事業説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『チャレンジ塾』の取り組みの経過 ・ 『チャレンジ塾』運営上の留意点 ・ 学習支援員との関わり 	ケアステーション梅寿園		本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 3. 12 ～26	『チャレンジ塾』運営移管に関する説明会	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年3月までの『チャレンジ塾』の取り組み 平成28年4月からの『チャレンジ塾』の運営 個人情報の取り扱いについて 	県総合福祉会館	39人
28. 3. 18 ～22	『チャレンジ塾』運営移管に関する関係先説明訪問	『チャレンジ塾』関係先に移管に関する説明訪問	水戸市役所・水戸市立緑岡小学校・水戸市立緑岡中学校外	本会から 2人

③ 学習支援員研修会等の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 6. 25	視察	<ul style="list-style-type: none"> 同様事業の視察「NPO法人NGO未来の子どもネットワーク」無料塾・子ども食堂 	龍ヶ崎市内	9人
27. 7. 7 ～ 8	子どもの育ちを支える新たなプラットフォームづくり研修会	<ul style="list-style-type: none"> 基調講義「子どもの育ちを地域で支えるためのプラットフォームづくりとはー子ども・子育て支援制度をふまえてー」 事例発表「プラットフォームの先駆的事例に学ぶ」 講義と演習「プラットフォーム構築に向けた取り組みを考える～プラットフォームの実践に向けた講義と演習～」 	東京都「全社協」	本会から 2人
27. 10. 31	学習支援員スキルアップ研修	子どもがセンター（どまんなか）子どもの貧困対策センターの取り組みと社会へのアクション	県総合福祉会館	学習支援員3人
27. 11. 21 ～22	第24回全国ボランティアフェスティバルふくしま	<ul style="list-style-type: none"> 基調講演「お金の世界」から「いのちの世界」「成長社会」から「成熟社会」へ シンポジウム「未来につなぐ日頃のつながり・支え合い」 分科会「脱！！貧困～学習支援という一つの方法～」 	福島県「ビッグパレットふくしま」	学習支援員2人
28. 1. 9	『チャレンジ塾』支援共有会議	『チャレンジ塾』に通塾する児童・生徒への支援等について	県総合福祉会館 他	9人

④ 学習支援事業及び『チャレンジ塾』の広報、啓発

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 5. 8	水戸市緑岡地区民協定例会	『チャレンジ塾』の取り組みについて	笠原市民センター	本会から 1人
27. 8. 19	学習支援シンポジウム		県総合福祉会館	本会から 3人
27. 6. 29	第1回茨城県内生活困窮世帯等への学習支援実施団体情報交換会議	<ul style="list-style-type: none"> 各団体の取り組み報告 情報交換 今後の会議の持ち方 	県総合福祉会館	8人

⑤ 市町村社協への実施状況調査

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場
27. 5. 7 他 7 回	視察・聞き取り	<ul style="list-style-type: none"> 同様事業の視察 実施状況や要望等の聞き取り 	水戸市他 8 社協
28. 2	28 年度生活困窮者自立支援制度関係実施状況調査	平成 28 年度における生活困窮者自立支援制度関係事業の実施についてのアンケート調査	全市町村社協

(2) 福祉未来創造会議の実施

社会的包摂に向けた社会資源の連携を図るため、学識経験者、施設、社協、地域住民で構成された福祉未来創造会議を開催し、モデル地区である双葉台地区の住民向けアンケートの作成を行った。

また、水戸市社会福祉協議会及び双葉台地区住民の会、水戸市社会福祉協議会双葉台支部に協力を頂き、双葉台地区全戸（3,155 世帯）に住民向けアンケートを実施した（アンケート回収率 38%）。

さらに、水戸市内の関係施設（403 ヶ所）に対して地域貢献に関するアンケートを送付した。

(3) 県内避難者への支援

① 戸別訪問（平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月）

訪問世帯件数 269 件 / 面談世帯件数 144 件 / 面談人数 177 人

② 避難者交流会等への参加

つくば市自主避難者交流会（9/8 15 人参加）

③ 避難者支援に関わる団体等との会議・情報交換

・茨城県市町村避難者支援担当課連絡会議（7/2 65 人参加）

・情報交換会（4 市）

日立市（11/26 13 人参加）、北茨城市（12/15 8 人参加）、ひたちなか市（1/19 9 人参加）、つくば市（2/16 19 人参加）

・浪江町支援員との交流会（7/2 7 人参加）

・ふうあいねっと交流会（7/9 30 人参加）

・ふうあいねっと会議（9/25 20 人参加、2/18 50 人参加）

④ 研修・勉強会等

・福島県復興支援員県外避難者支援研修・情報交換会

（11/17～18 福島県 70 人参加、3/19 東京都 35 人参加、3/23 東京都 33 人参加）

・福島県被災地復興支援員研修 カウセリング（9/29 6 人参加）

・浪江町復興支援員戸別訪問業務の情報共有（3/8 7 人参加）

⑤ 福島県復興支援員運営協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 8. 25	第1回福島県復興支援員運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> 復興支援員活動基本方針等について 戸別訪問の活動状況について（7月の活動） 今後の戸別訪問等に関する意見交換 関係団体からの情報提供 	県総合福祉会館	15人
27. 12. 10	第2回福島県復興支援員運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> 福島県の避難者支援施策の説明 戸別訪問の活動状況について（8月～11月の活動） 戸別訪問での課題対応について 	県総合福祉会館	11人
28. 3. 10	第3回福島県復興支援員運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> 戸別訪問の活動状況について（12月～2月の活動） 平成27年度福島県復興支援員事業実施状況について 平成28年度福島県復興支援員事業（案）について 平成27年度関係団体の活動状況について情報交換 	県総合福祉会館	16人

19 総合福祉会館の運営

(1) 総合福祉会館の管理運営に関する業務

茨城県総合福祉会館の適正かつ効率的な管理運営に努めた。

① サービスの向上

月3回程度主催者および利用者に対し、アンケートを実施した。

② 施設の利用率の向上

総合福祉会館ホームページの施設紹介ページ等の内容を更新するとともに、利用空き室及び催事情報を掲載して利用者へのサービス向上に努めた。

③ 総合福祉会館入居団体等連絡会の開催

実施時期	内 容	会 場	参加団体
27. 5. 15	<ul style="list-style-type: none"> 26年度施設利用状況報告 予約方法等・情報交換 	県総合福祉会館 多目的ホール	25団体

④ 施設利用状況

ア 施設利用状況（年間利用可能日数 359 日）

利用状況 会議室等	利用団体数（貸出件数）			貸出日数	利用人数	使用回数	稼働率（%）
	福祉	一般	計（回）				
コミュニティホール	119	121	240	229	37,847	457	42.3
楽屋	131	141	272	250	4,706	506	46.9
大研修室	270	68	338	308	26,768	741	68.6
中研修室	231	143	374	315	16,538	707	65.5
小研修室A	224	200	424	333	9,410	776	71.9
小研修室B	205	239	444	338	4,092	799	74.0
多目的ホール	178	252	430	333	16,497	732	67.8
高齢者研修室	143	224	367	305	9,430	579	53.6
ギャラリー	48	102	150	150	19,514	150	41.7
その他					7,014		
合計	1,549	1,490	3,039	2,561	151,816	5,447	59.1

イ 使用料徴収状況

（単位：円）

項目	福祉	一般	合計額
施設使用料	3,383,390	9,947,740	13,331,130
設備使用料	2,859,840	4,532,260	14,480,000
合計	6,243,230	14,480,000	20,723,230

⑤ 防災訓練

茨城県総合福祉会館消防計画に基づいて、防火管理連絡会を設置した。また、自衛消防隊を編成して消防訓練を行った。

	期 日	内 容	参加者
救命措置訓練	27. 10. 29	・ 心肺蘇生 ・ AED操作 ・ 傷病者発見からの手順 など	29 人
総合消防訓練	28. 3. 14	自衛消防隊を組織して、通報連絡・初期 消火・避難誘導等の訓練を実施	150 人

⑥ 施設および附属施設の維持管理に関する業務

18 業務について委託契約を締結し、施設の維持管理に努めた。

(2) イベントの開催

① 県民サロンコンサートの実施

期 日	内 容	出 演 者	入場者数
27. 4. 30	ソプラノ・ピアノ	内田陽子氏, 山崎奈々氏, 山崎由美子氏	80 人
27. 5. 19	ハーモニカ演奏	バルモニカ水戸	100 人
27. 6. 2	二胡の演奏	二胡を楽しむ会	150 人
27. 7. 3	ピアノ・琴・唄	ルネッサンス雅	150 人
27. 8. 28	ピアノ	福島智美	180 人
27. 10. 1	大正琴	柴田音楽教室	150 人
27. 11. 20	女声合唱	ハーモニーの会	200 人
27. 11. 27	ギター演奏	マルバギター, 茨城町ギタークラブ	150 人
27. 12. 17	合唱	女声合唱団 流音	200 人
27. 12. 21	クラシック・唄	橘ひろ子	120 人
28. 1. 22	NJK ジャズ	田口美代子	150 人
28. 2. 26	唄・エレキギター ハワイアンフラダンス	ワンマンバンド クライミーア	150 人
28. 3. 17	オカリナ	オカリナーナフレンズ Mito	150 人

20 平成27年関東・東北豪雨災害への対応

(1) 概要

9月7日21時に発生した台風第18号や前線の影響で、西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となり、特に9月9日から11日にかけては、台風第18号から変わった低気圧に流れ込む南よりの風、後には台風第17号の周辺からの南東風が主体となり、多数の線状降水帯が次々と発生し、関東地方と東北地方では記録的な大雨となった。9月7日から11日までの総雨量は、関東地方で600ミリ、東北地方で500ミリを超えた。この大雨により、栃木県、茨城県及び宮城県に対して大雨の特別警報が発表された。この大雨により、土砂災害、浸水、河川の氾濫等が発生し、宮城県、茨城県及び栃木県で死者8人の人的被害となったほか、関東地方や東北地方を中心に損壊家屋4,000棟以上、浸水家屋12,000棟以上の住家被害が生じた。

本会では9月10日に「茨城県社会福祉協議会福祉救援対策本部」を設置（12月28日に解散）し、被害のあった市町村社協へ職員を派遣した。

県内では常総市社協、つくば市社協、境町社協の3社協が災害ボランティアセンターを立ち上げ、その運営支援を行った。

(2) 対応状況等

① 常総市災害ボランティアセンター運営支援

ア 下記の期間、毎日2～7人の本会役職員を現地派遣した。

	27. 9. 13 ～30	27. 10. 1 ～31	27. 11. 1 ～30	計
常総市VCスタッフとしての派遣	76人	96人	71人	243人
常総市VCスタッフ以外の派遣	25人	13人	5人	43人

※この他土日祭日に本会事務局に連絡調整のため1～5人の役職員配置

イ 関東ブロック都県指定都市社会福祉協議会への職員派遣依頼・調整等

関東甲信越静ブロックの都県指定都市社会福祉協議会間で締結している「災害時の相互支援に関する協定」に基づき、関東ブロックの都県指定都市社協が常総市災害 VC の運営支援を行っています。

		27. 9. 13 ～30	27. 10. 1 ～31	27. 11. 1 ～15	計
派遣職員数 (述べ人数)	Aブロック	66人	185人	92人	343人
	Bブロック	71人	212人	95人	378人

ウ 県内市町村社会福祉協議会への職員派遣依頼・調整等

本会と茨城県内の市町村社会福祉協議会間で締結している「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づき、市町村社協職員が運営支援を行った。

	27. 9. 13 ～30	27. 10. 1 ～31	27. 11. 1 ～30	計
派遣職員数 (述べ人数)	885人	952人	563人	2,400人

エ 車両手配等

○ボランティア送迎用車両手配調整

民間マイクロバス等借上げ、県内市町村社会福祉協議会からの提供、県老人福祉施設協議会加盟施設からの提供

○その他車両 本会ワンボックス1台常時提供、小型トラック民間借上げ提供

オ 資機材等

○ ボランティア保険料の負担

当災害に係るものについて本会が負担

○ 備品等 (主なもの)

- ・ 購入譲与：災害ボランティア表示 (マグネット式) など
- ・ 貸与：パソコン, プリンタ, ゼッケン, テント など

○ 消耗品 (主なもの)

ボランティア名札, ボランティア送迎用車両シートカバー, 各種文房具等ボランティアセンター運営に必要な消耗品 など

② 高速道路無料化関係業務

○ 「災害ボランティア証明書」の発行 (10/1～11/30)

○ 毎日 (土日祝日を除く) 職員2人体制で対応 延べ80人

2.1 茨城県運営適正化委員会事業

(1) 委員会及び委員の構成

① 運営適正化委員会委員選考委員会 構成委員 6人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性 (提供者・利用者・公益の別)
常磐大学	松村直道	公益
茨城県民生委員児童委員協議会	鯨井登美子	公益
欠員	欠員	利用者
茨城県手をつなぐ育成会	鈴木金一郎	利用者
茨城県社会福祉施設経営者協議会	上方仁	提供者
古河市社会福祉協議会	宇都木征一	提供者

② 運営適正化委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県土浦保健所	湊孝治	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内章代	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症のひとと家族の会茨城県支部	柏木とき江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	古谷博	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山洋一	提供者

③ 運営適正化委員会 運営監視小委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県土浦保健所	湊孝治	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内章代	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症のひとと家族の会茨城県支部	柏木とき江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	古谷博	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山洋一	提供者

④ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会 構成委員 4人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県土浦保健所	湊孝治	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内章代	公益
流通経済大学	村田典子	公益

(2) 会議・研修会の開催

① 運営適正化委員会

実施時期	会議事項	会場	参加者
27. 4. 24	・平成26年度福祉サービス苦情解決事業実績について報告	県総合福祉会館	8人

② 運営適正化委員会 運営監視小委員会

実施時期	会議事項	会場	参加者
27. 4. 24	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	8人
27. 6. 26	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	7人
27. 8. 28	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	8人
27. 10. 23	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	8人
27. 12. 18	・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7人

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
28. 2. 26	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業実施状況報告 新規利用者及び契約解除の状況報告 契約締結審査状況報告 	県総合福祉会館	7人

③ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会

実施時期	会 議 事 項	会 場	参加者
27. 4. 24	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4人
27. 6. 26	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4人
27. 8. 28	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4人
27. 10. 23	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4人
27. 12. 18	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4人
28. 2. 26	・ 苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4人

④ その他の会議・研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
27. 7. 10	運営適正化委員会事業研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明 厚生労働省・社会援護局 報告 全国社会福祉協議会政策企画部 実践報告 意見交換 	東京都「全社協」	本会から 2人
27. 10. 2	関東甲信越静ブロック運営適正化委員会委員長等連絡会、相談員等連絡会（本県当番）	<ul style="list-style-type: none"> 協議 <ol style="list-style-type: none"> ① 利用者の意思確認や自己決定の範囲について ② 申出人が匿名である場合の多様性のある対応について 情報交換 <ol style="list-style-type: none"> ① 日常生活自立支援事業から成年後見制度への移行について ② 運営監視事業において、調査結果を実施主体に通知する際の対応について ③ 一人の申出人による複数の苦情申出について ④ ハラスメントの具体的な対応について ⑤ 事業者に対する研修会への参加促進について ⑥ 社会福祉法人以外の法人が経営する社会福祉施設への苦情解決制度の広報周知の方法について ⑦ 都・県社協理事会における運営適正化委員会事業の報告等のやり方について ⑧ 福祉サービス苦情解決事業に関する「苦情解決事業に係わるモデル規程」等の作成状況について ⑨ 種別協議会との課題の共有について ⑩ 部会等との協働について 各都県苦情相談員間の情報交換 	東京都「飯田橋セントラルプラザ」	本会から 4人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 2. 26	運営適正化委員会連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営適正化委員会の役割について ・ 運営適正化委員会における苦情受付・解決状況について ・ 運営適正化委員会に寄せられる苦情について ・ 意見交換 	県総合福祉会館	10 人
28. 3. 1	福祉サービス苦情解決研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「サービス利用者の権利擁護と苦情解決の役割とは」 	県立県民文化センター	571 人

（３）広報・啓発事業

① ポスターの配布

広報・啓発用ポスターを県内の各社会福祉施設，各市町村社協等へ随時配布した。

② パンフレットの配布

広報・啓発用パンフレットを県内の各社会福祉施設，各市町村社協等へ随時配布した。

③ 資料の配布

「第三者委員の役割と活動」を県内の各社会福祉施設，各市町村社協等へ随時配布した。

④ 広報誌への掲載等

いばらきの社会福祉 第298号（平成27年6月25日発行）

第300号（平成28年2月1日発行）

特別号（平成27年10月1日発行）に掲載

（４）巡回指導事業

県内の福祉サービス事業所を訪問して，次のことを行った。

① 事業所における苦情解決事業の取り組み状況と第三者委員の設置状況の把握

② 苦情解決事業に関する協議

③ 苦情解決事業に関する関係資料集を持参して，苦情解決体制の設置がされていない事業所には，施設等の最低基準を説明して設置を働きかけた。

④ 運営適正化委員会の周知

巡回指導実績

平成28年1月：保育2件

2月：高齢1件，障害1件，保育2件

3月：高齢1件，障害1件，保育2件

（５）福祉サービス利用援助事業実施状況調査事業

県内福祉サービス利用援助事業を実施している基幹的社協に対し，事業実施状況の調査を実施した。

訪問調査 水戸市社協，土浦市社協，古河市社協，下妻市社協，牛久市社協，ひたちなか市社協，鹿嶋市社協，筑西市社協，桜川市社協，神栖市社協，小美玉市社協

書面調査 水戸市社協外43市町村社協

(6) 受理した苦情案件の概要

① 受理した苦情の件数等

受付件数（月別，受付方法別） ※「その他」は，問い合わせ・相談等，苦情に至らなかった件数

	受 付 方 法							
	来 所		書 面 ・ 電 話 等		そ の 他		計	
	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他
4月			5				5	0
5月			10				10	0
6月	1		12	1			13	1
7月	1		5	2			6	2
8月			3	1			3	1
9月			3	1			3	1
10月	3	1	3	3			6	4
11月			2				2	0
12月			2	2			2	2
1月			6	2			6	2
2月			5	4			5	4
3月			3	2			3	2
合 計	5	1	59	18	0	0	64	19

種別・苦情申出人の属性

	利用者		家族		代理人		職員		その他		計	
	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他
高齢者	2	1	13				1	4	3	2	19	7
障害者	14	5	18	1	1		1	2		3	34	11
児 童	2		7		1						10	0
その他			1					1			1	1
合 計	18	6	39	1	2	0	2	7	3	5	64	19

※ 児童には，保育所含む

② 申出の要旨, 対応結果等

苦情の相手先	区 分	苦情受付件数	苦 情						その他, 問合わせ等	
			苦 情 解 決 の 結 果							
			助 相 言 談	伝 紹 達 介	せ あ ん っ	通 知	そ の 他	継 続 中		要 意 望 見
高 齢 者	①サービス内容 (職員の接遇)	7	3	1			1		2	2
	②サービス内容 (サービスの質や量)	2		1					1	
	③利用料	2	1	1						
	④説明・情報提供	3	3							
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害	2		1		1				
	⑦その他	3	3							5
障 害 者	①サービス内容 (職員の接遇)	16	6	2			1		7	
	②サービス内容 (サービスの質や量)	11	5	1			1	2	2	1
	③利用料	1	1							
	④説明・情報提供	3	2	1						
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害	3				3				
	⑦その他									10
児 童 (保育含む)	①サービス内容 (職員の接遇)	4	1				1		2	
	②サービス内容 (サービスの質や量)	3	2	1						
	③利用料	2	1	1						
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他	1		1						
そ の 他	①サービス内容 (職員の接遇)									
	②サービス内容 (サービスの質や量)									
	③利用料									
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他	1	1							1
合 計	①サービス内容 (職員の接遇)	27	10	3			3		11	2
	②サービス内容 (サービスの質や量)	16	7	3			1	2	3	1
	③利用料	5	3	2						
	④説明・情報提供	6	5	1						
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害	5		1		4				
	⑦その他	5	4	1						16
合 計		64	29	11	0	4	4	2	14	19